

岡歯会報



HEADLINE:

年 頭 所 感

一般社団法人岡山県歯科医師会 会長 西 岡 宏 樹 <p 2>

理 事 会 ダ イ ジ ャ ス ト <p12>

我 ら 年 男 ・ 年 女 一 言 申 ス <p17>

お か や ま 新 発 見 紹 介 し ま す ! 私 の 地 区 の と っ て お き ♡
笠 岡 ・ 小 田 歯 科 医 師 会 <p43>

2025

1

vol.936



一 般
社 団 法 人 岡 山 県 歯 科 医 師 会

目 次

謹賀新年	岡山県歯科医師会 役 員	1
年頭所感	一般社団法人岡山県歯科医師会 会長 西岡 宏樹	2
年頭所感	公益財団法人日本歯科医師会 会長 高橋 英登	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 地区会長	6
県歯報告 岡山県歯科医師会会長予備選挙のお知らせ		7
会長予備選挙日程		8
会長予備選挙に立候補希望の方に		9
第4回「本会と連盟のあり方」検討委員会 議事録		11
理事会ダイジェスト		12
ホームページインデックス		16
我ら年男・年女一言申ス		17
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (245)		27
12月の歯科界トピックス		28
社会保険部 第16回 社会保険部検討委員会報告		29
岡山県内の市町村保険者における「資格確認書」の運用予定について		30
資格確認書仕様調査票		31
学術部 令和6年度 歯科医師認知症対応力向上研修会(岡山県委託事業)		32
令和6年度 生涯学習公開セミナー(公益社団法人日本補綴歯科学会・一般社団法人岡山県歯科医師会 共催)		32
公衆衛生部 第6回いい歯の日 県民公開講座		33
摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会初級コース(第20回) 開催について		34
医療管理部 第5回 DHベーシックコース		35
令和6年度 中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会		36
医療管理ニュース Vol.99 DV被害者に対する医療機関の対応について		37
厚生部 文化事業部会 令和6年度 レクリエーション大会 ご案内 麻雀		38
令和6年度 レクリエーション大会 報告 ゴルフ		39
テニス		40
女性活動支援部 ハラスメント防止セミナー「これってもしかしてハラスメント？」のご案内		41
スポーツ歯科サポート委員会 公益財団法人岡山県スポーツ協会 令和6年度 第1回競技間交流事業		42
おかやま新発見 紹介します！ 私の地区のとおき♡ 笠岡・小田歯科医師会		43
地区歯科医師会だより 倉敷市内歯科医師会 第25回 介護保険セミナー		44
玉島歯科医師会 第16回 たましま歯と口の健康フェア		45
吉備歯科医師会 親睦旅行		46
赤磐歯科医師会 令和6年度 赤磐歯科医師会救急蘇生講習会		47
同好会だより 令和6年度(第39回)中国地域歯科医師親睦野球大会 惜敗！ 来年こそは！！		48
リレー随筆「熟成」 今村 幸弘(岡山市歯科医師会)		50
学院のべえじ 行事報告		51
歯科国保のべえじVol.23 全ての被保険者を対象とした歯科健診		51
新入会員紹介		52
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		52
訃報		53
会員異動		53
1月の収納金		54
11月 会の動き		54
1月・2月 本会の予定		55
1月・2月 地区歯科医師会の予定		56
こちら編集室		57

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙イラスト 「もも丸」



謹 賀 新 年



昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

令和7年 元旦

岡山県歯科医師会

会 長 西岡 宏樹

副 会 長 小見山 信 木村 里栄 石戸善一郎

専務理事 南 哲之介

常務理事 黒木 祐二 田頭 一晃 清水 裕雄
中村 慶男

理 事 北山 仁 後藤 弘幸 久門田俊治
佐伯 正則 土肥 範勝 本多 浩三
野崎 真弘

監 事 村上 昌之 倉田 庸生
松三 洋夫





年 頭 所 感

一般社団法人岡山県歯科医師会
会 長 西 岡 宏 樹

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
会員の先生方には平素より多大なるご厚情を賜り深く感謝申し上げます。
本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

近年、社会変革の波は我々の組織にも様々な外圧として押し寄せています。時代の流れに柔軟に対応し組織改革を進めていく上で、外圧は往々にして強い逆風となります。異論を呈しながらも、抗いきれず、跳ね返すことができなければ、結果として甘受するしかありません。それは歯科界を取り巻くあらゆる課題において当てはまりますが、卑近な例で言えば診療報酬改定です。もちろん結果も大切ですが、それ以上に、そこに至る議論、プロセスそして主体性こそが未来に繋げる上で大切です。自らの果たすべき使命を自覚し、狷介不羈なる強靱な意志を持ち、政府、行政にも臆することなく対峙し、異論があればしっかりと主張する。それが出来てこそ初めて組織の正当性を維持できます。そのためには常に内部で慎重に、そして時には大胆な議論を積み重ね、弥縫策を講ずることなく組織の合意形成を図っていかねばなりません。

藤原正彦著作「日本人の誇り」の中に、このようにあります。
「自らの国を自分で守ることもできずに他国に縋るような国は、当然ながら半人前として各国の侮りを受け、外交上卑屈になるしかありません。そして国民は何よりも大事な祖国への誇りさえ持てなくなってしまうのです」

我々の組織においても「自分の身は自分で守る」その意識は様々な外圧から会員を守る上で大切です。そのためにはいかなる外圧にも節を折ることなく矜持を持って対峙できる組織でなければなりません。今後も会員が会員であることの意義を明確に示し、強い組織力を持つ岡山県歯科医師会にすべく精進して参ります。

また我々に課せられたもう一つの大きな使命は、公益に資する組織としての存在意義や存在価値を明確にすることです。歯科医療を通じた県民の健康の保持増進，福祉の向上に寄与貢献することはもちろん，まだまだ発展途上にある小児在宅歯科診療を含め障害者歯科診療には正面から向き合うべきだとこれまでも申し上げてきたところです。岡山県の障害者歯科診療は全国的に決して高い水準とは言えず，大学病院任せになっているところが多分にあります。特に全身麻酔下での歯科治療は待機期間が半年ということで県外で治療を受ける患者さんも少なからずおられます。今期は口腔保健センターの設置も視野に，県行政，大学病院，関連医療機関との連携の下，障害者歯科診療のさらなる充実に取り組んでおりますが，いくつもの高いハードルがあり理想と現実が大きく乖離していると感じます。しかしながら，決して避けて通ることのできない切実な課題でもあり，引き続き精力的に取り組んで参ります。

残り任期も6か月を切りました。酒井会長から引き継いだ思い「何をおいても優先すべきは会員益と会員の矜持を守り抜くこと」その思いを執行部役員でしっかりと共有し「驕らず」「弛まず」「怯まず」会務に精進して参ります。先生方にはさらなるご理解とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げますと共に，皆様にとりまして健やかで幸多き一年となりますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。





年 頭 所 感

公益財団法人日本歯科医師会

会 長 高 橋 英 登

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

日本歯科医師会会員および関係者の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

会員の皆様のお力添えをいただきながら、会務を執行させていただき、約1年半が経過しました。歴代の執行部が築かれた日歯の伝統を大切にしつつ、時代の変遷に対応すべく必要のあるところは改革し、これからも皆様に引き続き評価していただけるような執行体制を構築していく所存です。

今までの執行部が蒔いてくださった歯科医療拡充の「種」が時を経て「つぼみ」になり、それらが「花」を咲かせ、「実」をつけ、収穫できるようになるまで育てていかねばなりません。

我が国の健康施策の基幹である「国民皆保険」という我が国特有の医療システムもしっかりと維持され、さらにコロナ禍も乗り越え、なんとか安定軌道を保っていた歯科界ですが、ここへ来て大きな荒波が押し寄せて来ています。

医師・薬剤師の数は従前通り増加している中、歯科医師数は過去40年で初めて減少に転じました。具体的には令和2年から令和4年の間に2,176名（約2%）減少しています。過去の一時期、歯科医師が過剰だといわれ、歯科医師国家試験の合格率の低下をはじめ、歯科医師削減の方向で舵が切られてきた結果です。

また、急速な医療DX推進に対応できないなどを理由に、長く地域医療を支えてこられた歯科医師の廃業が急増しています。民間の調査機関によると昨年1月から10月の歯科医院の倒産、休廃業、解散件数は前年比1.8倍という記録的なハイペースであり、それに伴い、歯科医療サービスが滞っている地区も徐々に増加しています。

一方、日歯会員の平均年齢は62歳3か月となり、この状況下で国民のための歯科医療は果たして継続できるのでしょうか。このまま方策を立てることなく時が過ぎるのであれば、10年後の歯科界はさらに厳しい状況に陥っているでしょう。

今、歯科界が大きな変革期に差し掛かっていることは明白な事実です。しかし、歯科界にとっ

て暗い話ばかりではありません。

国民や医療他職種の間で「口腔内の環境」や「摂食、嚥下機能」の保持が全身的な疾病の発症に大きく関与していることが認知されつつあり、「歯科医療」を見直す機運が過去にないほど高まっているからです。日歯が昨年実施した歯科医療に関する一般生活者意識調査でも約9割の方が「健康を維持するためにも歯や口の健康が欠かせない」と回答しています。国も諸施策の中で「国民皆歯科健診の進展」「入院患者に対する口腔健康管理の充実」や「周術期歯科医療の推進」といった今まで我々が主張していた「治療から予防」へのシフトも具現化しつつあります。

「自分の口で美味しく食べて健康長寿の達成に貢献すること」を目標に仕事をしている我々歯科医師の存在価値が見直されつつある中、会員の皆様が国民に最良の歯科治療を提供できるより良い環境となるよう、そして今年こそ、長い間厳しい状況下で耐えてきた歯科界に光明が差すよう、さらに一層努力を重ねる所存です。

これからも会員の皆様のさまざまなご意見に真摯に耳を傾け、会務を執行して参ります。さらなるご支援を賜りますことお願い申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 横山尚史	御津歯科医師会会長 金田貴哲	津山歯科医師会会長 平滋之
倉敷歯科医師会会長 大森潤	児島歯科医師会会長 大上宏己	玉島歯科医師会会長 白神佳樹
都窪歯科医師会会長 山本道代	玉野市歯科医師会会長 桜井修司	瀬戸内市歯科医師会会長 大西俊之
赤磐歯科医師会会長 坂本宏充	和気歯科医師会会長 久本昌弘	吉備歯科医師会会長 水川正弘
浅口歯科医師会会長 枝木彰	笠岡・小田歯科医師会会長 田中賢治	井原歯科医師会会長 横山雅之
高梁歯科医師会会長 中田公人	新見歯科医師会会長 森下徹也	勝英歯科医師会会長 遠藤義孝
真庭歯科医師会会長 大國伸		

岡山県歯科医師会会長予備選挙のお知らせ

岡山県歯科医師会会長予備選挙が実施される年となりました。選挙管理委員会では準備を整えており、その概要をお知らせ致します。

1. 会長予備選挙日について

・ 投 票 日	2025年 5 月11日(日)
・ 投 票 時 間	午前10時～午後5時まで
・ 選 挙 公 示 日	4 月15日(火)
・ 立候補の受付	4 月15日(火)～ 4 月17日(木) の3日間 (午前10時より午後5時まで受付)
・ 届 出 場 所	本会事務局内選挙管理委員会
・ 選 挙 運 動	4 月27日(日)～ 5 月10日(土) まで

2. 投票区及び投票場所について

投票区	投票所	対象地区	人数合計
1	岡山市 (岡山県歯科医師会館)	岡山市 御津 玉野市 瀬戸内市 赤磐 和気	520
2	津山市 (津山歯科医療センター)	津山 勝英 真庭	105
3	総社市 (吉備医師会館)	吉備 笠岡・小田 井原 高梁 新見	125
4	倉敷市 (倉敷歯科医師会館)	倉敷 児島 玉島 都窪 浅口	288
		計	1,038

(人数は令和6年12月31日現在)

3. 立候補を希望される方は

4月7日(月)～4月11日(金)(午前10時～午後5時まで) に必要書類をお渡ししますので本会事務局まで、ご本人または選挙事務長がお越し下さい。

詳細は「岡歯会報」3月号 にてお知らせ致します。

会長予備選挙日程

2025年

2025年5月11日施行

4月	7日	月	立候補必要書類お渡し開始（本会事務局で午前10時より午後5時まで）	
	8日	火		
	9日	水		
	10日	木		
	11日	金	立候補必要書類お渡し終了（午後5時まで）	
	12日	土		
	13日	日		
	14日	月		
	15日	火	公示 立候補届出受付開始 4月15日より4月17日まで 本会事務局で 午前10時より 午後5時まで	選挙人名簿の閲覧 4月15日より 4月19日まで
	16日	水		
	17日	木	立候補締切（午後5時まで）、選挙管理委員会の開催	
	18日	金		
	19日	土	選挙管理委員会準備期間～選挙公報作製、在宅投票希望者申請の準備、投票用紙・投票用紙引換券の作製等（5月3日迄に投票人に必着） 立会演説会の日取り決定（日時、場所は立候補者、投票区選挙長、選挙管理委員会で協議して決める） 4月17日（木）午後5時の立候補締切時で、立候補者が複数の場合、所信表明動画（5分～10分）を作成の上、4月25日（金）午後5時までに選挙管理委員会に提出をしてください	
	20日	日		
	21日	月		
	22日	火		
	23日	水		
	24日	木		
	25日	金		
	26日	土		
	27日	日	選挙運動開始日	
	28日	月	4月27日より5月11日までYouTubeにて立候補者の所信表明が視聴できます 本会ホームページ「会員サイト」よりご視聴ください YouTube視聴が不可能な方には、DVDをご用意させていただきますのでお申し出ください	
	29日	火		
	30日	水		
5月	1日	木	在宅投票希望者申請締切（午後5時までに地区会長宛申請）	
	2日	金		
	3日	土	立候補の辞退（午後5時まで）	
	4日	日		
	5日	月		
	6日	火		
	7日	水		
	8日	木		
	9日	金		
	10日	土	選挙運動最終日 区域外投票申請締切、正午まで（FAX086-224-8561） 在宅投票、午後5時まで必着	期日前・在宅 投票日 5月4日から 10日まで 7日間 本会事務局 午前10時より 午後5時まで
	11日	日	投票日（各投票所で午前10時より午後5時まで） 即日開票（本会会館）	

岡山県歯科医師会選挙管理委員会

会長予備選挙に立候補希望の方に

1. 立候補出来るのは 入会を承認された月の翌月に達した正会員。
2. 立候補に必要な書類は

①立候補届出書

②立候補趣意書（選挙公報に掲載予定）

③推薦者（選挙権を有する会員）10名以上20名以内

④選挙責任者の選任届

推薦者の中から1名の方を選挙責任者（選挙事務長）として選任して下さい。

選挙責任者は開票時の開票立会人も兼ねます。

⑤立候補者の写真（選挙公報掲載用）

⑥お渡し期間は 4月7日(月)～4月11日(金)

⑦お渡し場所は 本会事務局内選挙管理委員会で期間中の午前10時～午後5時です。

⑧書類の説明は

お渡しの際に選挙特別委員より書類について説明しますので立候補者または選挙責任者がご来会下さい。

3. 立候補届

4月15日(火)～4月17日(木)の平日3日間、受付時間は午前10時～午後5時まで、本会事務局内選挙管理委員会にご提出下さい。

4. 選挙運動

4月27日(日)～5月10日(土)までの14日間。選挙規則第12条、13条を遵守して下さい。

5. 立候補の辞退

特別な理由により辞退する時は、5月3日(土)午後5時までに選挙管理委員会へ辞退届をご提出下さい。それ以後は認められません。

6. 本会ホームページ「会員サイト」へ立候補所信表明動画を掲載

4月17日(木)午後5時の立候補締切時で、立候補者が複数の場合、所信表明動画（5分～10分）を作成の上、4月25日(金)午後5時までに選挙管理委員会に提出して下さい。

7. 個人演説会の開催

個人演説会開催届出書を提出して下さい。開催回数は問いません。

8. 文書の配布

候補者が選挙権者に配布する文書は事前に選挙管理委員会へ届け出て下さい。

9. 選挙公報

選挙期間中に発行します。

10. 選挙運動の制限及び禁止事項

候補者及びその応援運動をする方は、あくまで歯科医師としての自覚のもとに紳士的に正々堂々と選挙運動を行って下さい。

11. 開票立会人

開票立会人は開票事務終了後、公正な開票事務であったか否かを確認し、署名捺印して頂きます。

12. 当選の決定

有効最多数を得た候補者が当選者となります。得票同数の場合は「くじ引き」で決定します。

13. 候補者が定員を超えない場合

届出期限終了後、選挙管理委員会を開催し、その候補者の届出に不備がない事を認めた時点で決定します。

14. 当選の辞退

相当な理由がなければ辞退する事は出来ません。また、当選の通知を受けてより5日以内に申し出なければ辞退は出来ません。

選挙により当選が決定した方が当選を辞退した場合の繰り上げ当選は認めておりません。

以上、立候補に関する概略について列記しましたが、選挙規則を遵守し、公正な選挙活動をしていただくようお願い致します。

選挙管理委員会委員長 萩 原 和 繁

第4回 「本会と連盟のあり方」検討委員会 議事録

日時：令和6年11月11日(月) 20:00

場所：本会会館 7階 701会議室

出席者	委員長	大森 潤 (倉敷)
	副委員長	皆木 克朗 (津山)
	委員	杉山 真一 (岡山市)
		浜崎 健介 (岡山市)
		佐藤 公平 (岡山市)
		沼本 潤一郎 (児島)
		白神 佳樹 (玉島)
		山本 道代 (都窪)
オブザーバー		南 哲之介

1. 開 会

【大森委員長】

事前にメールにて送らせていただきました答申書の原案をお目通しくださり、たくさんのご意見を頂きました。ありがとうございます。本日は細かいところを確認しながら、再度この場で煮詰めて最終的な答申を作成したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

2. 協 議

前回までの議論をもとに作成した答申書の原案について、本検討委員会の意向が正確に伝わるよう、細部にわたるまで表現や内容を吟味し最終的な形を取りまとめた。

【大森委員長】

こだわった文章で誤解のない答申書が出来上がったと思います。本日の協議内容を反映したものを最終的な答申書として西岡会長に提出したいと思います。

3. 閉 会

【皆木副委員長】

皆様、全4回に亘る委員会、お疲れさまでした。委員の皆様の意見を盛り込んだ答申書が出来上がりました。ご協力ありがとうございました。

今後の予定を確認して、「本会と連盟のあり方」検討委員会を解散した。

第67回理事会

令和6年11月21日(木)

会長挨拶 (要旨)

この後の新入会員セミナー、よろしくお願いします。

岡山県歯科医師会がどういう組織なのかを改めて知っていただくことで、存在意義を再確認し、さらには会員の有する様々な権利を最大限に享受していただく。各部署、それを伝えようとする強い思いを持って臨んでください。

本日のトピックス

【本会】

- ・「本会と連盟のあり方」検討委員会

本日付けで大森委員長より答申書が提出された。理事各位は熟読をお願いしたい。

- ・事務局新職員3名がビジネスマナー研修を受講しレポートを提出した。今後の成長を期待している。
(南専務理事)

【社会保険部】

- ・支払基金審査運営協議会

返戻・査定現状を資料としていただき、把握して、社会保険部で精査し会員周知を図るようにしたい。
(西岡会長)

【広報部】

- ・「すごいよ！みんなの歯2」贈呈式

山陽リビングメディアより3,000冊の贈呈あり。有効活用図る。

贈呈式はテレビ・新聞の取材があり、夕方のニュースにて放映された。
(中村常務理事)

【情報管理部】

- ・現在のメール配信では不備が多く、しっかりとしたメール配信システムの導入が必要。

費用対効果を精査し、「配配メール」を推奨。
(久門田理事)

取材を終えて

(広報部 委員 粕山拓郎)

本日の理事会では初の試みとして、県歯HPに理事会の先生方が理事会の資料を閲覧できるようにして協議を進めました。理事会もデジタル化により業務の効率化を思案しているようです。

理事雑感

(土肥範勝理事)

本日、理事会終了後に、直近2年間で入会された先生方を対象に新入会員セミナーを開催しました。岡山県歯科医師会の活動内容を説明し、「困ったことがあれば一人で悩まず、遠慮なく相談してください」とお伝えしています。私自身も20年前、このセミナーに新入会員として参加し、戸惑いや不安を抱えながらも、役員や先輩方に支えられてきました。今は理事として活動を説明し、相談を受ける立場となり、当時の温かい支えの大きさを改めて実感しています。新入会員の皆様が安心して歯科医師会の一員として活躍できるよう、私もその支えの一部となれるよう努めていきたいと思っています。

第68回理事会

令和6年11月28日(木)

会長挨拶（要旨）

診療報酬改定後の件数及び請求点数は、岡山県では以下になりました。

- ・令和6年7月診療分 件数 +4.3% 請求点数 +8.1% (医科 +2.0%)
- ・令和6年8月診療分 件数 +5.1% 請求点数 +5.8% (医科 -1.4%)

件数も増えつつ請求点数も増えていることは良い傾向で、このままでいけば日本一も夢ではないと思っています。さらに獅子奮迅のご尽力をよろしくお願いいたします。

本日のトピックス

【本会】

- ・災害協定の締結打合せ

岡山県歯科技工士会 木下重臣会長，岡山県歯科衛生士会 久本千佳会長，中国歯科用品商協同組合岡山県支部支部長 矢山有祐さんに出席していただき災害協定の案を提示した。来年3月の代議員会の前に締結式を行う予定。

- ・岡大の臨床教授 医療管理部 野崎理事 担当

臨床実習に先立ち，クレーマー，医療事故，トラブル等，テーマを検討中。（南専務理事）

【医療管理部】

- ・復職マッチングサイトの求人フォームは労働局の指導に基づき変更する。
- ・苦情相談事例集の発刊に向けて内容のブラッシュアップも含め検討中。（本多理事）

【広報部】

- ・岡歯広報の来年の表紙はカレンダーとコラボした「もも丸」のイラストとなる。（中村常務理事）

取材を終えて

(広報部 委員 蟲明 徹)

今回の理事会は、上記以外に機構改革、情報管理やマイナ保険証などについての報告・協議がなされ、淡々と進行し短時間で終了しました。

理事雑感

(本多浩三理事)

令和6年12月4日に日歯会館にて第4回医療管理委員会が開催され、主に「日歯歯科助手資格認定講習会の開催方式について」が協議されました。岡山県では昭和43年から毎年開催しておりますが、コロナ禍を経て今年度からWeb視聴を中心とした講習に切り替えて進めております。日歯の規定では対面での講習会が基本となっており、現在は時限的にWeb開催を認めている形になっています。本県では県北など遠方からの受講や繰返し視聴等の利便性を考慮し、積極的にWeb開催用のコンテンツ制作を進めております。今回の日歯の委員会で岡山県の実情を報告し、委員会としてWeb開催を恒常的に認める方向で執行部に進言することとなりました。日歯の結論はこれからですが、今後も一つずつ丁寧に会務に当たりたいと思います。

第69回理事会

令和6年12月5日(木)

会長挨拶（要旨）

今の歯科界、停滞感というか閉塞感に覆われているように個人的には感じております。この空気に風穴を開けることができるかどうか、次期参議院議員選挙は分水嶺になります。今度こそ医科の後塵を拝するわけにはいかない。得票数こそが組織力を示す重要な指標です。自民大逆風の中、間違いなく厳しい選挙になります。家族だけでなくスタッフも含め、歯科界一丸となり、危機感と覚悟を共有し臨みたいと思います。

本日のトピックス

【本会】

令和6年補正予算案で災害時歯科保健医療体制整備事業として10億円の予算が盛り込まれた。岡山県には2,000万円程度の補助が見込めるため、BCPとも関連させながら活用方法について柔軟に検討していきたい。（南専務理事）

【社会保険部】

ICT機器の導入やタスクシフトなどによる業務の効率化を支援する目的で、一診療所あたり18万円の補助金が支給されることが令和6年度補正予算に盛り込まれた。対象となるのはベースアップ評価料を算定している医療機関のみで、補助金は年度内に限られるため、早急に会員に周知して施設基準の申請を促したい。また補助金・支援金の支給に関しては今後も特定の施設基準を取得した医療機関に限定されることが予想される。そのやり方には疑問が残るが、是非についての議論は別問題として、申請率を上げる方法を模索していく。（西岡会長）

【医療管理部】

日歯の医療管理委員会で、岡山の歯科助手資格認定講習会の開催方式（Web・全18回17時間）について、岡山方式として他県から参考にしたいとの意見もあり、ほぼ全体の同意が得られた。今後、日歯の理事会にて承認を得る予定。（本多理事）

取材を終えて

（広報部 副委員長 杉山真一）

理事会開催時点で歯科衛生専門学院の入学希望者数が定員に満たない状況であるとの報告があった。人が集まらないという事実は歯科が斜陽産業である事の証なのではないだろうか？我々一人一人が当事者として危機感を持ち、業界の総力を挙げて抜本的な改革を行う事が必要だろう。それには我々の痛みを伴う事も辞さないくらいの覚悟が必要なのではと強く感じた。

理事雑感

（野崎真弘理事）

令和6年補正予算において、医療分野のさらなる賃上げ等を支援するための給付金の支給が決定されました。詳細については、社保の「検討委員からのお知らせ」でご案内いたします。この給付金は、ベースアップ評価料を算定している医療機関に限られるという条件があります。しかし、多くの先生方がベースアップ評価料を算定されていないのが現状です。その理由として、以下の点が挙げられます。

- ①算定しても赤字になる可能性が疑われること。
- ②ベースアップ評価料が将来的に廃止されることを懸念していること。

これらの課題に対し、医療管理部から以前にその対策をご提案しています。

- ①賃上げ促進税制を活用して税額控除を受け人件費に補填する。
- ②賃上げを基本給ではなく手当として支給することで、評価料の廃止後に支給の停止や減額がしやすい形にして、経済的負担を調整する。

歯科衛生士の給与は年々増加傾向にありますが、他業種との比較では賃上げ率が低い状況です。賃金を含め労働環境の競争に勝てなければ、資格を持ちながら他業種に流れてしまう可能性もあります。こうした状況を踏まえ、幅広い視点で対応を検討しなければ、人材確保がより難しくなるのではないのでしょうか。

第70回理事会

令和6年12月12日(木)

会長挨拶（要旨）

先程、県の健康推進課と障害者歯科診療について協議いたしました。健康推進課は母子・歯科保健を主な業務とする部署です。本来であれば障害者歯科診療を担当頂く部署は医療推進課、障害福祉課であろうと思います。もちろんこの事業は我々が主体性を持って進めていかなければならない事業であることは重々承知しております。健康推進課には守備範囲を越えてご尽力いただいていることに誠に頭が下がる思いでおります。これからもしっかりと連携を深めて臨んで参ります。

【本会】

- ・「本会と連盟のあり方」検討委員会より具体的取り組みを図る「答申書」が提出された。答申を受け具体的な取り組みを図るための委員会を立ち上げる予定。メンバーは会長に一任いただきたい。3月の代議委員会までには方針を示したい。（南専務理事）

【広報部】

- ・各イベントのプレスリリースの期間が短くメディアの対応ができない。行政等との連携で難しい面もあるが、対応をお願いしたい。（中村常務理事）

【社会保険部】

- ・歯科診療所への支援金18万円／施設の支給について。「歯科外来・在宅ベースアップ評価料」の算定が条件となるため、現在届出を検討中又は届出を予定していない医療機関に対して普及・拡大を図るため周知徹底する。個別での相談会も企画予定。（田頭常務理事）

取材を終えて

（広報部 委員 粕山健太）

本日の理事会は上記以外に12月8日(日)に開催されたデンタルミーティングの報告、12月14日(土)に開催される地区・本会連絡協議会についての次第に沿っての内容確認、協議題への事前準備

等が行われ、2時間を超える長時間となりました。支援金支給の会員配布資料については会員益に直結するためいかに見やすく、分かりやすい配布資料にするか熱心に議論されていました。

理事雑感

(小見山 信副会長)

週末の地区長会ならびに年末の代議員会を視野に今日も粛々と理事会が9時前までみっちり行われました。政府発信で、『支援金支給がベースアップ評価料施設基準届出機関に限る』ということで社保のトリオが連日準備に大忙しで、頭の下がる思いです。

それにしても、マイナンバー、保険証廃止、今回の支援金支給基準いずれをとっても上から目線の押し付け、DXについてけない世代の排除としか写らないのは私だけでしょうか。これは権道なのか？邪道ではないのか？決して正道ではないような気がします。

世界情勢がどうあれ、国の中央の振る舞いがどうあれ、我々は我々が生業とする歯科医療を守らなければなりません。院内院外係わらず支えてくれているスタッフや業者さんを含めたデンタルファミリーの生活を堅持せねばなりません。そのためにも7月の組織代表選挙は重要な戦いになります。連盟が頑張るのは当たり前ですが、会員諸氏のさらなるご助言、ご理解、ご協力を切にお願い申し上げます。

ホームページインデックス

最近掲載された項目です

- ①医療管理部 医療管理ニュースVol.96(2024.10月号)「寄附金は控除できるの？義援金と支援金の違いは？」
- ②医療管理部 医療管理ニュースVol.97(2024.11月号) ふるさと納税を活用して節税と地域貢献をしませんか？
- ③医療管理部 「訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム」について
- ④岡山県 「障害児の摂食嚥下障害への対応」開催のお知らせ（一般サイト）
- ⑤岡山大学病院 「がん患者を支える医科歯科連携シンポジウム」開催のご案内（一般サイト）
- ⑥日本歯科医師会 令和6年度歯科医療関係者感染症予防講習会：eラーニング教材について
- ⑦岡山県医療推進課 令和6年度岡山県障害者虐待防止・権利擁護研修の開催について
- ⑧社会保険部 ベースアップ評価料届出に関する資料および動画URL
- ⑨厚生部文化事業部会 文化レクリエーション「ファミリースキー・スノーボードツアー」ご案内
- ⑩公衆衛生部 令和6年度岡山県歯科保健優良校等表彰式が挙行されました（一般サイト）



年男年女新年の抱負

84 歳	72 歳	60 歳	48 歳	36 歳
飯田 信之	黒瀬 昌彦	上林 英夫	今井 裕一	妹尾宗一郎
池上 孝	小山 茂樹	原 博章	内海由起子	沼本 賢
酒井 幸恵	坂本 昌彦	水野隆一郎	太田 敦士	
中原 浩一	塩津 邦弘		草野 弘揮	
			秦泉寺 傑	

絶滅危惧種??

岡山市歯科医師会 飯田 信之 (84歳)



あけましておめでとうございます。

本会に入会させていただいて以来、今日まで無事に地域歯科医療に携わることができ感謝いたしております。ありがとうございます。

世の中ずいぶんと様変わりし、歯科医療機関を取り巻く環境も大きく変化をし、戦前生まれの私には進化を成し遂げられなくて絶滅危惧種の仲間になりつつあるようだ。取り残されないように、少しでも進歩しようと孤軍奮闘中である。

今年の干支は巳。巳は脱皮をしながら成長をし続ける生き物で、根気強く、洞察力や探求心が旺盛らしい。

ひと昔前までは考えられないような急激な世相の変化を杞憂しながらも、与えられた環境で探求心を失うことなく、昭和の平穏な良き時代を懐かしみながら過ごしている毎日だ。

最後に、本会の益々のご発展と、会員そして事務局の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。



7回目の年男を振り返って

岡山市歯科医師会 池上 孝 (84歳)



干支占いではヘビは十二支の中で、最も謎めいた動物だそうです。

私の過去を振り返ってみますと、全て自分の判断で行動を起こし、「こう！」と決めた事は決して諦めなく、他人に甘く、自分に厳しく、独創的で驚きを与えようと考え、行動をしてきたことで、会員間の交流を難しくしていたと思います。

人生は山あり谷ありで「まさかの坂」まで経験しましたが、私の人生はマラソンと同様にネバーギブアップ、ネバーウォーキングで、立ち止まることもなく、常に前向きで、後は振り向かず、何事もプラス思考でピンチをチャンスに変える発想の転換で生きてきました。

私の「ライフワーク」である「噛み合わせ」を登山に例えると、人生100年時代に向けての下山の教育と同じで「階段なし」、「先生なし」、「教科書なし」もちろん相談相手もいないのです。

私の先生は出会いがあって、健康を取り戻した患者さんなのです。

この世に生かされている以上、原因不明でもがき苦しんでいる人を、噛み合わせ治療で残された時間を「生涯現役」で1人でも多くの人に手を差しのべて救いたいのです。

私の今までの人生は「先の先」で突っ走ってきましたが、これからの人生は「後の先」で、残りの人生をゆっくりと楽しみながら人と地域との交流を深め、少しでも何か役立つ様に心がけて100才に向けて身体は老いても心は老いない生き方を提示したいと思います。

これからの歯科は口の上に目を向けず、一歩下がって全身に目を向ける時代が来ていると思います。

7回目の年女を迎えて

倉敷歯科医師会 酒井 幸恵 (84歳)



明けましておめでとうございます。

今年こそは災害も争いもなく、明るい平穏な年でありますようにとお祈りしたいです。気温上昇による被害が深刻な問題なので全世界で早急に確実に取り組みたい問題だと思っています。「光陰矢の如し」のごとく早くもいつの間にかこんな年を迎えていました。現在は週に4日、1日5時間ほど診療をしていますが、それは、41年前新築移転からずっと一緒に働いて下さっている歯科医師の義弟と歯科衛生士さんがいてくださりサポートしていただいているからです。もう一人の助手さんも15年になります。従業員さんにも恵まれて、また良い患者さん達でもう40,50年前からの友達のような

な関係になっている気心の知れた楽しい方ばかりなので雑談の多い楽しい診療風景です。健康維持のためには運動が必要と思い休診日には卓球は続けています。

話は変わりますが昨年11月に大学卒業後58年目の同期会を静岡県の日本平ホテルで開きました。最初に出席者を募った時には、40名を超えていたのに、次第に一人辞め、二人辞めと続き当日集まったのは9人でした。体調を考えると不安になったといわれる理由が大半です。物故者に対しての黙とうをしました。既に58名の方が亡くなっているそうでした。入学したときは145人でしたので、すでに3分の1近くの方が幽妙界を異にしています。参加できた9名は私以外皆さん元気滂刺で、私はその元気をもらいました。11年前にこの同じ日本平で同期会をしています。その時の記憶はそれは素晴らしかったのを思い出します。その時は天候がとてもよく空は澄み渡りホテルのロビーや客室から目前に大きな富士山の裾野から頂上までくっきりと見事な姿を見て翌朝は又素晴らしい日の出が見えてとても感動したのを思い出しました。ところが今回は厚い雲に覆われて富士山はどこ？どこに見えるの？と声が聞えませんでした。その日は全く姿を見せてくれませんでした。翌日には帰る前に申し訳程度の富士山がやっと見えました。満足するものではありませんでした。日本晴れの日には満足できる富士山を見ることができると願って、美味しいと評判の天ぷら店へ向かいました。「次は米寿のお祝いに集まりましょう」の言葉を胸に皆で健康でいられるよう頑張ることにして別れを知げました。

謹んで新春の祝詞を申し上げます

岡山市歯科医師会

中原 浩一（84歳）



歯科医師会の先生方におかれましては、謹んで新春をお祝い申し上げます。

本年度も皆様方のますますのご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

私は岡山の地で、約60年近くOral Surgery・StomatologyとOdontologyに長年、診療従事して参りました。技工も自身でも様々に行って参りました。現在は、時代も大きく変わり、マイクロスコープを用いた精密治療や審美治療・CAD/CAM・インプラント・矯正歯科・障害者歯科・高齢者歯科・予防歯科・訪問診療・病診連携と多岐にわたる歯科医療を1件の歯科医院で対応されたり、或いはより専門性を高めた診療スタイルの医院やAI化や高度化を追求しながらも幅広の分野に取り組んでいる医院など様々な業態が増え、誠に目まぐるしく変化・発展してきているように感じております。技工技術もAI化が今後更に進んでいき、手作業が少なくなり、多くをAIが担う時代になるのかもしれません。

今後の岡山の歯科業界を、多くの先生方のお力で支えて頂ければと心より期待しております。今年も幸多き年でありますよう、お祈り申し上げます。



古希になっても懲りない自分

岡山市歯科医師会

黒瀬 昌彦 (72歳)



2025年令和7年巳年 明けましておめでとうございます。

今年72歳になります。これまで大病もせず事故にも遭わず過ごして参りました。血圧が若干高いくらいで、糖尿病、腰痛等も無くいたって健康です。ただ車の運転は、眼の障害のため事故を起こしかねない状態がありましたので辞めました。

40歳代はスポーツクラブに日々通い2,000m泳ぎ、年3回は20kmマラソンに出場し、食事制限も無く健康体だったように思います。

しかし50歳を越えてスポーツクラブは辞め、スイムもマラソンも遠ざかっていきましたが、食事欲は旺盛で、結果メタボになってしまいました。一念発起してダイエットを行い、2年間で10kg痩せてメタボを脱出し、今はウォーキングだけで現状を維持しています。

古希を越えて人生を振り返ったとき、なにもビジョンを持って生きてこなかったことに気がつきました。今まで好き勝手に生きてこられた幸せを噛みしめつつ、これからも変わらぬ人生を歩むのだろうなど。

新年の抱負

瀬戸内市歯科医師会

小山 茂樹 (72歳)

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはすがすがしい新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

私は50歳で故郷の長船町で開業し、はや20年以上が経過致しましたが、近況として昨年9月に新クリニックを建てました。私は道路に面した建物をパワーフレームと名付け、このフレームが好きで「こけおどしになる」、「はったりがきく」と設計士に話したら、彼はにが笑いをしていました。診療室は口腔外科的な広い空間に小さなパーテーションで何か起こってもすぐわかるスタイルがよかったのですが、最近はコロナの影響と、プライベートな空間を好む傾向にあるため、半個室的な作りに致しました。

巳年の今年はこれを機に初心に立ち返って地域歯科医療に専念し、微力ながら健康寿命の延伸、健康長寿に貢献したいと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



新クリニック受付

免許と A I

笠岡・小田歯科医師会

坂本 昌彦 (72歳)



考えてみれば、もう6回目の年男です。先日自動車免許の更新をしたのですが、この年になると免許の更新の前に高齢者講習を受けなければならないことになっていました。最寄りの自動車教習所などで実地研修、座学と検査を受けなければなりません。費用も6,500円くらいかかります。(最初通知を見たときは、一瞬新手の詐欺かと思いました)講習自体は問題なく修了証を発行してもらえたのですが、年を取るとこういうことがあるのだと少しショックでした。

現在歯科業界でもマイナ保険証など、医療DXが身近になってきています。最近では生成AIなども話題になり、これからは実際の生活や歯科診療にも取り入れられていくと思います。いろいろなデジタル機器やアプリが導入されてきますが、実際それによって業務の省力化がなされたのでしょうか。マイナ保険証導入のドタバタを見ても、むしろ手間が増えたような気がします。私には昔から“機械は使うものであって使われるものではない”という思いがあります。時代の流れですが、その流れに飲み込まれることなく自分の診療や生活に生かしていければ良いなと思うこの頃です。

(ちなみにこの文章は生成AIを利用して作成しました)

新年の抱負

児島歯科医師会

塩津 邦弘 (72歳)



新年明けましておめでとうございます。今年で6度目の年男を迎えることになりました。お陰様で病気を患うこともなく、開業して40年になろうとしています。

開業当初と比べ、今では手書きのレセプトからオンラインへと、歯科材料や術式なども日進月歩に目まぐるしく移り変わっております。

次世代へのバトンタッチをしようと頑張りつつも、つい口うるさく指示を出してしまいそうになったりしますが、「老いては子に従え」の心構えが必要だと実感しております。最近では、患者さんから「年寄りの先生」「古い先生」「大先生」などと呼称されることもあり、とうとうそのように呼ばれるようになったのかと苦笑しております。

楽しい事よりも苦しい事の方が多いように思える昨今ですが、孫や子供たちの成長を見守りながら、時には下手なテニスや趣味の旅行を楽しみつつ、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。

これまでの人生において、自分を支え続けてくれた家族や医院スタッフ、周りの先生方には感謝の極みです。

最後となりますが、歯科医療の発展と会員の先生方のご健康とご多幸をお祈り致します。

Don't Stop Believing !

岡山市歯科医師会

上林 英夫 (60歳)



岡歯会報への執筆は前回の年男以来、12年ぶり。当時小学生であった長女次女は大学生になり、生まれたばかりの長男も中学生になった。そして私は今年還暦を迎える。

振り返れば、体を壊し一年診療を休んだり、右手首を骨折したり、追突事故で愛車が廃車になったり、父が他界したりと酷い12年であった。

そんな中、飲み会で出会った歌手やピアニストと意気投合し、チャリティー音楽活動を始めたのである。韓国で起こったセウォル号沈没事故の追悼曲制作は両国のメディアで大きく取り上げられ、それがきっかけで、就実学園より新設の小学校校歌作曲依頼が来たり、学生マンションのユニライフより全国CM曲依頼があったり、日本大衆音楽祭の審査員にも選ばれたり、この12年は音楽家としての方が目立っていた気がする。楽曲「えぶりでいブラッシング」は全国のファミリーマートで流れたし、楽曲「音符」はカラオケDAMに採用された。今発売中の2025年冬号のCDジャーナルには私の特集記事が掲載されている。何より嬉しかったことは、いろいろと問題の多かった次女が私の楽曲「ありがとうの言葉」を歌い、“歌の国体”で全国優勝したことである。

人生は一度しかなくほとんどの人は一つの職業しか選べない。ただ、本当に自分はこの職業でよかったのか他に才能はなかったのかと思っている人は多いのではないかな？人生終わりが見えてきた。やり残したことを始める。それは……今でしょ！！

新年の抱負

児島歯科医師会

原 博章 (60歳)



気がつけば今年は還暦を迎え、改めて時の流れの速さに驚いています。歯科医師となって35年、開業してから26年、今まで多くの方々との出会いがあり、多くのご縁をいただき今の自分があることに感謝しています。自分が好きな言葉に子どもの頃に出会った「遠き慮りなければ必ず近き憂いあり」(論語)と、大人になってから出会った「運命はその人の性格の中にあり」(芥川龍之介)があります。どちらも私にとっては大切な言葉であり、何かあるときには思い出して、自分を振り返るようにしています。この年齢になっても日々楽しく仕事ができているのは、家族とスタッフ、患者さんのお陰と感謝しています。そろそろ息子と一緒に診療

ができる日を楽しみにしながら、歯科医師として残された時間をより充実した時間となるよう、これからも自分にできることを頑張っていきたいと思っています。

還暦を迎えて

瀬戸内市歯科医師会

水野隆一郎（60歳）

新年明けましておめでとうございます。今年60歳になります。心身ともに清く浄化したいと思い、昨年、四国の霊峰石鎚山に登ってみました。大山は20年ぐらい前に登ったことがあり、まあ標高も同じぐらいだし大丈夫だろうと高を括っていたのですが、さすが霊峰、弘法大師が修行しただけのことにはありました。鎖場などなかなかのハードなところが何か所かあって還暦前の身体にはかなりキツかった。山頂には2時間半ぐらいで着きました。



流れる雲の間から四国の険しい山々を見下ろし、霊験あらたかな心地よい風を感じていると、家にいる嫁から携帯電話に着信が・・・「帰りに牛乳買って帰ってきてくれる」「ハイハイ」こんなところまで電波が届くんですねー。現実から離れて？美しい山頂で食べたカップヌードルは美味かった！（山頂の売店でお湯と一緒に売ってます）弘法大師様と現代文明に感謝して今年も頑張ろうと思います。

新年の抱負

笠岡・小田歯科医師会

今井 裕一（48歳）



明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

数年前より、自分の年齢を確認するのにいちいち西暦から引き算をするほど無頓着でしたので、県歯からの原稿依頼が来て初めて自分が年男であると認識したところです。

今回で4回目の年男ということで、早いものだなあと感じつつ、前回前々回と比べても明らかに体にガタがきているなあと実感しております。

最近、妻に勧められて自宅でストレッチ（ヨガ）を始めました。学生時代は伏臥上体そらしや立位体前屈（今も体力テストで実施されているかは謎）ではクラスでトップの数字をたたき出すほど体が柔らかかった記憶がありますが、今となっては少しでも体を伸ばすと悲鳴を上げるほど痛いし、座って前屈をしてみても体はL字のままで一つも動かないしで、日々絶望感に苛まれております。今年は体も、ついでに堅くなった頭も柔らかくして日々精進いたします。

新年の抱負

岡山市歯科医師会

内海由起子（48歳）

皆様，新年あけましておめでとうございます。

例年，先生方の年女・年男の原稿を楽しみに読ませていただいております。自分がその年齢の時にどんなことを感じているのか，先生方に照らし合わせて楽しんでいたわけですが，ついに自分の番になってしまいました。年女で言いますと，24歳はまだ社会にも出ておらず，ただただ甘い，自分のことしか考えられないお子さまだったなと感じます。色んな壁にぶち当たり，仕事や子育てに必死な30代40代を経て，昨年あたりから，人生を整理し，楽しめるようになりました。たくさん旅行に行き，スポーツ観戦，観劇，会いたい人に会い，食べたいものを食べる。そんな毎日がとても幸せです。ただ，私の人生の残りの課題は運動で……。何をどうしても運動したくないのでしょう，続かない。次の年女までにはなんとか運動習慣をつけないとその後の人生の健康は無いと思い，また干支一回り，努力して参りたいと思います。



新年の抱負

倉敷歯科医師会

太田 敦士（48歳）



2025年に48歳で年男を迎えます。干支が巡る12年という節目である年齢ということで，自身では特に気にかけていたことは無かったのですが，改めて考えると以前にも増して年月が経つのが早いと年々感じております。これからも過ぎゆく時間と向き合いながら，できることをコツコツと積み重ねていけたらと思っております。これからも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう，宜しく願い申し上げます。



新年の抱負

岡山市歯科医師会

草野 弘揮 (48歳)



明けましておめでとうございます。父の後を継いで歯科医院を再開し、今年は15周年の節目を迎えようとしております。開業当初はとにかく、今ではいい年のおじさんになってしまったなあ、という実感がわいております。そんな、いい年になりながら、私は自分でも知らなかった能力に気が付きました。私は地声ではさほど高い声を出せませんが、裏声では女性並みに高い声を出せるようです。せっかく新たな発見があったので、今年はその能力を伸ばして行けたらいいなと思っています。また、右足の故障が治り、ランニングを再開してから、もう1年以上になりますが、少しずつ調子も上がってきているようなので、今年は何かしらマラソン大会、10キロかハーフマラソンくらいは出てみたいと思っています。そして、子供らの勉強部屋を作るために、昨年ローンを組んで家をリフォームした関係で、今後もしばらくは節約生活をし、医院経営も頑張らないといけない、というところです。

新年の抱負

都窪歯科医師会

秦泉寺 傑 (48歳)



新年明けましておめでとうございます。年男を迎え、年初のこの恒例企画に参加させて頂くこととなりました。昨年は30・40歳代限定の県歯役員の方々との懇談会に出席させて頂く中で、自分がまだ若手の範疇とはいえ、その中では随分と年長者になったことを改めて実感しました。

年齢を重ねる程に時間の流れは早く感じるようになるものですが、それは既に経験したことの繰り返しが多くなるからだそうで、幼い子供にとって時間がゆっくりに感じられるのは、世の中に未知の体験が多いからだそうです。

開業から現在までの8年間で早く過ぎたように感じるのは、この期間同じような事を繰り返してきたからかと思います。同じ轍を踏み続け、結果何を成したかを考えた時に、未だ何かを成し得た実感が無いのが正直なところです。

そこで新年の抱負は、月並みではありますが、歯科医業、経営者としての仕事、その他の活動のそれぞれについて時間を割くバランスを考え、成果を上げるということです。

今回は12年後の年男の際にご報告させていただくのを楽しみにしております。

新年の抱負

岡山市歯科医師会

妹尾宗一郎（36歳）

新年あけましておめでとうございます。

年男という節目を迎え、公私共にさらなる成長をできるよう、精進して参る所存です。

最近、なにかの広告か動画で、人生は30代の過ごし方で決まる、という言葉を目にしました。私の意見ではないですし、根拠もないと思います。ただ、気持ちは中学生の私ですが、気づけば30代も後半に突入していることに気がつき、少々の焦りと、月日の流れの速さを感じています。

今年の目標は、やらないと決めたら、徹底的にやらないことです。やらないことを決めて、精神的な安定や時間を確保して、より充実した一年にしたいと思います。



新年の抱負

都窪歯科医師会

沼本 賢（36歳）



あけましておめでとうございます。

今年は年男として迎える新しい年に、より一層の成長を目指し、挑戦を続けていきたいと考えています。開業後のバタバタでなかなかセミナー等に参加できておりませんでした。最新の歯科治療技術や情報を積極的に学び、より精度の高い治療を提供できるよう、自己研鑽を行っていききたいと思います。また、プライベートでは娘の保育園の行事など参加できそうな行事には積極的に参加してきたいと思っています。今までなかなか休めなかった勤務医とは違い、休診日にしてしまえば行事に参加できるようになったことは開業してよかったと思える時です。

皆様に信頼される歯科医師であり続けられるよう、心を込めて診療にあたります。本年もご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



Monthly Dental News Review (245)

2024年

▶11月11日(月)

費用かけてもメンテする体

「口・歯」は「髪」に及ばず

日歯「投歯に関する意識実態調査」

「体で定期的にお金をかけてメンテナンスしているところ(複数回答)」で、「口・歯」は32・6%と「髪」49・2%に次いで2番目に高かった。しかし、年代別で20代では「口・歯」は男性18・0%、女性25・0%と少し低下し、より人目につくところを優先したいという傾向が見られた。日歯が全国の20〜69歳の男女1千人に行った「投歯に関する意識実態調査」によるもの。

▶11月18日(月)

インフル流行で日歯

口腔健康管理の重要性を強調

厚生省は8日、インフルエンザの定点当たり報告数が流行開始の目安を上回ったとして、流行シーズンに入ったと公表した。日本歯科医師会の伊藤明彦常務理事は、インフルエンザ予防に口腔健康管理が重要であり、これまでも日歯から啓発ツールを作成していることから、歯科関係者に有効活用を呼びかけている。その啓発ツールの一つが、日歯8020テレビの動画「インフルエンザ予防と歯周病菌」。

同動画では、歯周病菌によってウィルスの酵素が活性化し、インフルエンザが重症化することを説明。口腔健康管理の大切さを伝える内容となっている。

▶11月19日(火)

東北大研究で

歯が多いと余命期間が延伸

約4万4千人を調査

歯が多いと、認知症のない余命期間および全余命期間が伸びることがわかった。東北大学学際科学フロンティア研究所の木内敬助教授、東京科学大学の相田潤教授の研究グループによるもの。フッ化物の使用普及や砂糖への対策など、歯の喪失を予防するための個人での対策や公衆衛生施策の重要性が示唆された。

▶11月25日(月)

東北大研究で

高血圧が歯の移動に影響

成人矯正への応用に期待

塩分を取り過ぎて、高血圧になった人は矯正学的に歯の移動を加速させることが、東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野のPan Siqi大学院生、北浦英樹准教授、溝口到教授らの研究によってわかった。

▶11月28日(木)

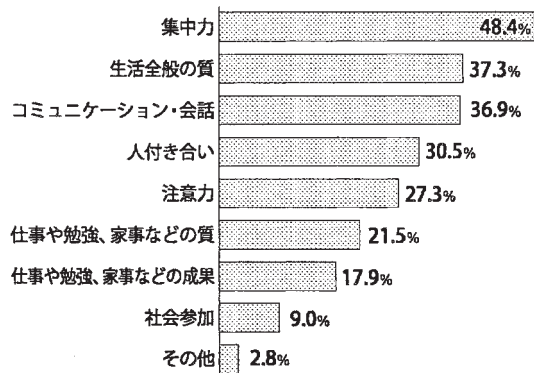
歯や口のトラブルで4割超がパフォーマンスの低下を経験

日歯調べ

4割を超える人が、この1年間で「歯や口の中のトラブル」で日常生活のパフォーマンスが落ちたことがある。日本歯科医師会が全国の15歳から79歳の男女1万人を対象に行った「歯科医療に関する一般生活者意識調査」によるもので、結果の第2弾として22日に公表した。

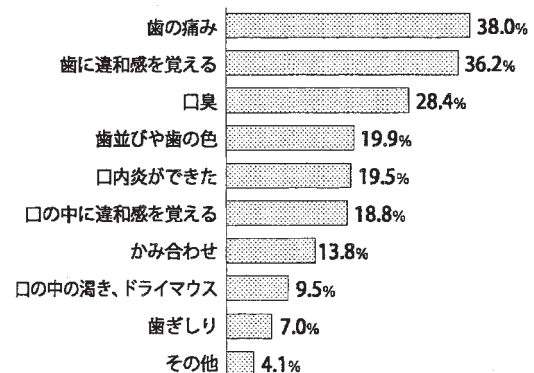
歯や口の中のトラブルは日常生活のなかで
どんなことに影響を及ぼすか？

(n=10,000、複数回答)



日常生活のパフォーマンスが落ちた要因となる
歯や口の中のトラブルとは？

(パフォーマンス低下を実感と回答した4,161人、複数回答)



▶12月2日(月)

歯科検診

1年間の受診率58.8%

2023年国民健康・栄養調査で

2023年国民健康・栄養調査で、過去1年間に歯科検診を受けた20歳以上の割合は58.8%と、16年時の52.9%よりも5.9ポイント増えている。厚労省が11月25日に公表したものの。

検診を受けた割合を年代別にみると、「60～69歳」が65.9%で最多。次いで「70歳以上」62.9%、「40～49歳」56.6%、「50～59歳」55.6%、「30～39歳」53.7%、「20～29歳」44.0%となっている。

12月の歯科界トピックス

12/12 歯科は初再診療の2問

診療報酬改定の疑義解釈

12/13 咀嚼能力・習慣が悪い人は身体機能の低下に関連

広島大学 高齢者対象のコホート研究

12/16 マイナ保険証による医療費助成資格確認
社保審 医療保険部会で12/17 日歯大 石膏リサイクル事業に着手
吉野石膏と共同で12/18 厚労省の「死因究明等推進白書」
歯科所見による身元確認なども12/18 インプラントの骨形成を促進
東北大 ナノバブル水使う技術開発12/20 中医協 医療経済実態調査の内容承認
歯科技工委託費など追加12/23 29歯科大・歯学部の9校が定員割れ
2024年度入試 入学者は2,160人

第16回 社会保険部検討委員会報告

2024年11月9日(土) 16:30～ 本会会館 2F もも丸ホール

1. 報 告

- (1) 10月 新入会員 3名
- (2) 新入会員社保研修会 10月12日(土) 18:00
- (3) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 10月25日(金) 13:30 田頭常務理事
- (4) 歯科保険診療学習会 11月9日(土) 15:00

西岡会長, 小見山副会長, 木村副会長, 石戸副会長, 松三監事
田頭常務理事, 後藤理事, 佐伯理事

- (5) 社保相談窓口報告
- (6) そ の 他

2. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (3) そ の 他

～検討委員の独り言～

世間では相次ぐ円安や物価高騰により賃金や手取り収入の上昇を求める声も大きくなり, 政府としてもこれに呼応する形で賃金引き上げや控除枠の拡大等の様々な施策が打ち出されております。歯科分野でも昨年度の大型改定では「ベースアップ評価料」なる歯科従業員の賃金上昇のための点数が盛り込まれましたが, とても汎用性に富んだ項目とは言えなかったのではないのでしょうか? 会員の先生方が安心して従業員給与を引き上げられる一助となるべく, 本年も社保検討委員としての仕事を全うしていきたく存じます。

西岡 良浩 (津山歯科医師会)

岡山県内の市町村保険者における「資格確認書」の 運用予定について

令和6年12月2日施行の改正国民健康保険法に基づき、マイナ保険証利用登録をしていない者等に対しては資格確認書が交付されることとなりました。

資格確認書の運用予定に関しましては、県内市町村の意向を確認しており、その内容は次のとおりです。

- 1 資格確認書の有効期限 1年※
- 2 資格確認書（特定療養被保険者を除く）のサイズ・・・現行保険証と同サイズのカード型
- 3 資格確認書の表示タイプ・・・＜必須項目記載＞ 下記見本を参照
- 4 資格確認書の色・・・次頁一覧のとおり

※ 令和6年12月2日から令和7年7月31日までの間は、現行の被保険者証の有効期限が残っているため、新規加入者等に対して資格確認書を交付（令和7年7月31日期限）し、令和7年8月1日から1年更新の資格確認書を交付することとなります。

【連絡先】

岡山県子ども・福祉部長寿社会課
（国民健康保険班：難波）

TEL：086-226-7327

E-mail：kokuho@pref.okayama.lg.jp

＜資格確認書のカード型の例＞

〇〇都道府県		有効期限 年 月 日	
国民健康保険		発効期日 年 月 日	
<u>資格確認書</u>			
記号	番号	(枝番)	
氏名	性別		
生年月日	年 月 日	負担割合 割	
適用開始年月日	年 月 日		
交付年月日	年 月 日		
世帯主氏名			
住所			
保険者番号			
交付者名		印	

資格確認書仕様調査票

保険者番号	保険者名	資格確認書のサイズ	表示タイプ	色
		カード型	必須記載型	
1	岡山市	○	○	従来 of 3 色使用
2	倉敷市	○	○	従来 of 3 色使用
3	津山市	○	○	白色
4	玉野市	○	○	従来 of 3 色使用
5	笠岡市	○	○	従来 of 3 色使用
6	井原市	○	○	従来 of 3 色使用予定
7	備前市	○	○	従来 of 3 色使用
8	総社市	○	○	従来 of 3 色使用
9	高梁市	○	○	従来 of 3 色使用
10	新見市	○	○	従来 of 3 色使用
21	和気町	○	○	従来 of 3 色使用
29	早島町	○	○	従来 of 3 色使用
36	里庄町	○	○	従来 of 3 色使用
37	矢掛町	○	○	従来 of 3 色使用の予定だが、単色も可であるならば検討の可能性あり。
56	新庄村	○	○	従来 of 3 色使用
67	勝央町	○	○	白色
68	奈義町	○	○	従来 of 3 色使用
71	美作市	○	○	従来 of 3 色使用予定
75	西粟倉村	○	○	従来 of 3 色使用
78	久米南町	○	○	従来 of 3 色使用
81	吉備中央町	○	○	従来 of 3 色使用
82	瀬戸内市	○	○	従来 of 3 色使用
83	赤磐市	○	○	従来 of 3 色使用
84	真庭市	○	○	従来 of 3 色使用
85	鏡野町	○	○	従来 of 3 色使用
86	美咲町	○	○	従来 of 3 色使用
87	浅口市	○	○	従来 of 3 色使用

研修会のお知らせ

令和6年度 歯科医師認知症対応力向上研修会

(岡山県委託事業)

標記セミナーを下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては同封の申込用紙にて所定の方法でお申込みください。

日 時：令和7年2月26日(水) 19:30～21:00

会 場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール及びZoomによるWeb配信

演 題：歯科医院における認知症の早期発見とその対応区～それって認知症？～

講 師：片山 禎夫 先生 (片山内科クリニック 院長)

清水 裕雄 常務理事 (岡山県歯科医師会)

※日歯生涯研修事業カードをご持参ください。

令和6年度 生涯学習公開セミナー

(公益社団法人 日本補綴歯科学会・一般社団法人 岡山県歯科医師会 共催)

標記セミナーを下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては2月号同封の申込用紙にて所定の方法でお申込みください。

日 時：令和7年3月16日(日) 9:30～13:00

会 場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール及びZoomによるWeb配信

テーマ：「栄養摂取」と「美味しい」を守る補綴歯科

講 師：窪木 拓男 先生

(岡山大学学術研究院医歯薬学域 インプラント再生補綴学分野 教授)

吉川 峰加 先生

(広島大学大学院医系科学研究科 (歯) 准教授)

※日歯生涯研修事業カードをご持参ください。

第6回いい歯の日 県民公開講座



令和6年11月10日(日)、ルネスホールにおいて第6回いい歯の日 県民公開講座が開催されました。講演会に先立ち、岡山大学歯学部学部長 久保田 聡先生、岡山県保健医療部健康推進課課長 北村幸治様、岡山県歯科医師会 小見山 信副会長よりご挨拶がありました。

講演は現在、東京都八王子市の陵北病院歯科治療部に勤務されている大野友久先生を講師にお招きし、「早めに備えよう！ 中・高年期の口」と題して行われました。大野先生は東京医科歯科大学、同大学院をご卒業後、数々の医療機関で豊富な臨床経験を積まれ、日本老年歯科学会で指導医を務められ、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の評議員、認定士であり、特に高齢者の歯科医療や摂食機能療法に精通された先生です。

講演は一般の方も受講されていまして終始分かりやすく、参加者の健康増進のために役立つ内容となっていました。大野先生は現在、陵北病院で全身疾患を抱えた多くの入院患者の歯科治療を担当されています。その多くの患者は手術後の回復期に該当し、認知症や体が不自由で日常生活で介助が必要な方がほとんどで、口腔ケアが自力ではできない方、長期間悪い状態を放置し、咬合崩壊が起こっている患者など、まだ体が動くうちから定期的に管理しておかないと体が不自由になってからは十分な歯科治療も困難なことを分かりやすくお話になっていました。一例をあげると、2019年のデータでは男性は平均寿命（81.41才）－健康寿命（72.68才）＝8.73年、女性は平均寿命（87.45才）－健康寿命（75.38才）＝12.07年で、平均して約10年は体が不自由で歯科受診もままならず、実際、歯科受診者数も大きく右



下がりになることをグラフで示され、咬合崩壊したような劣悪な状態になっていると外来受診でも、もちろん訪問歯科診療でもしっかり咬めるような状態に戻すことは大変困難なことを一般の方に説明されていました。また、2023年には8020達成者率は51.6%となり、2人に1人は20本以上の歯を維持した状態で認知症や体が不自由な状況に陥ることになります。可能であれば若いうちから定期的に歯科を受診し、体調を崩してから口の中の治療を始めなくても良いように管理してもらう、遅くとも仕事をリタイアした後で時間に余裕ができたなら歯科を受診してできる治療は済ましておくことが重要なことを念入りにお話しされていました。また、虫歯や歯周病だけでなく、オーラルフレイルについてもお話があり、自分の歯が19本以下である、ここ半年で硬い物が食べにくくなった、汁物でむせることがある、口渇感がある、普段の会話で発音ができないことがあるなどオーラルフレイルの評価基準の1つであるOF-5に該当するようならかかりつけ歯科医の先生に相談されてみてはという示唆もありました。

このような公開講座に参加される市民の方は健康志向が高い方だとは思いますが、定期的な歯科受診の重要性やオーラルフレイルに関する具体的な内容を再確認することができ、大変有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

(理事 土肥範勝)

摂食・嚥下リハビリテーション従事者 研修会初級コース（第20回） 開催について

令和7年度の開催につきましては、現在令和7年5月～8月に計6回で開催される予定です。現在のところ詳細は未定となっております。

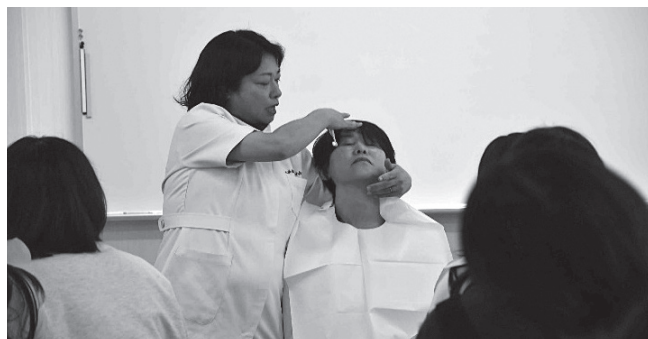
詳細は2月末頃、岡山大学スペシャルニーズ歯科センターのHPに掲載されるのでご参照ください。尚、詳細が分かり次第、本会HPにも掲載の予定です。

第5回 DHベーシックコース

令和6年10月20日(日)に第5回DHベーシックコースが本会と岡山県歯科衛生士会、岡山高等歯科衛生専門学院との共催で開催されました。今回のコースの内容はTBIとシャープニングで参加者は29名、3人1組のグループに分かれグループごとにインストラクターが1人付いて実習しました。

最初のオリエンテーションでは「離職中で最新の内容が分からず、復職に不安がある」「シャープニングに不安があるので、今日は楽しみにしています」などの声が聞かれました。

TBIの講義では、TBIからOHI (Oral Hygiene Instruction : 口腔衛生指導) に変わってきている点を踏まえ、幼児、高齢者、障がい者へのOHIについて実例を示しながら分かりやすくも深い内容を伝えました。相互実習では「忙しいママ」の仕上げみがきとして、子供が立ったまま背後から磨く方法を実践しました。



シャープニング実習では、グレーシーキュレットのシャープニングを行いました。第一シャンクとシャープニングストーンとが成すV時の角度を変えずに研ぐためには、キュレットを持つ側の肘を机に固定したり、ハンドルの角度に惑わされて角度をずらしたりしないようアドバイスがありました。また、刃のかかと側と先端では厚みが違うため「かかと：中：先端 = 6 : 3 : 1」の割合で研がないと先端が細くなるとの指摘もありました。

最後に岡山県歯科衛生士会 久本会長から実体験をもとに「もうダメだ、辞めようと思った時に、歯科衛生士になろうと思った時の気持ちを思い出し辞めずに頑張ってきた。皆さんも初心を忘れずに活躍して下さい」「せっかく今日会えた交流を大切にして下さい」とのお言葉をいただきました。

参加者のアンケートから「自閉症患者のTBIに悩んでいたので学んだことをさっそく実行したい」「マンツーマンで教えてもらえてすごく良かった」「明日からのシャープニングに自信が持てます」「他院のDHさんと交流できてよかった」などの感想が寄せられ、大変好評だったようです。

本会ではDH復職支援マッチングサポート事業と併せて離職防止・復職支援に繋がる歯科衛生士支援事業を継続して行ってまいります。DHスキルアップセミナーやDHベーシックコース等の講習会のご案内は専用LINEで配信しています。ご登録は会員の先生方でも結構です。ぜひお近くの歯科衛生士さんにもご登録のご案内をよろしくお願い致します。

(副委員長 此内浩信)

LINE登録はこちらの二次元コードから →



IDからもご登録できます。LINE友だち検索 → @739bkvn r

令和6年度 中国地域歯科医療管理学会 総会・学術大会



令和6年10月27日(日)、島根県歯科医師会館にて「人口減少下における地域歯科医療を考える」をメインテーマに島根県歯科医師会の主幹により標記総会・学術大会が開催され、岡山県からは石戸副会長、本多理事、野崎理事、清水委員長、此内副委員長、角南副委員長、越宗の7名が参加しました。総会・学術大会に先立ち、26日(土)に役員会・懇親会が開催され、役員会では活発な意見交換やディスカッションが行われました。

学術大会では、特別講演として「歯科医療の地域格差は拡大するのか。指標について考える。」と題して東京歯科大学社会歯科学教授 平田創一郎先生から全国、また中国5県の人口と歯科診療所数の動態を様々なデータからお示しいただき、歯科医療の地域格差がこれからどうなってくるのか？歯科診療所、歯科医師数の偏在は拡大するのか？などご教示頂きました。先生が提唱されている「歯科訪問診療高齢者人口カバー率」という経年的な変化や歯科医療過疎地域を特定することが可能な指標に今後注目していきたいと思います。また、午後からの一般口演では各県より8演題が集まり、岡山県歯科医師会からは角南副委員長が「歯科助手資格認定講習会のWeb開催に関する考察」と題して、岡山県歯科医師会が行ってきた同講習会のCOVID-19流行前後の変化について「テキストマイニング」といった新しい手法も用いて比較検討した内容を発表しました。多くの質疑応答も行われ、大変すばらしい内容でした。此内副委員長は2演題の座長を滞りなく務めました。その他各県からは「歯科医療の地域格差」「事業承継」「コ・デンタルスタッフ」など今回のテーマに沿った発表があり、大変意義深い学術大会となりました。

医療管理部では今後も医療安全、医療管理、地域連携等に必要な情報を発信して参りますので会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(副委員長 越宗紳二郎)

医療管理ニュース Vol.99

DV被害者に対する医療機関の対応について

配偶者等からの暴力，いわゆるDV（ドメスティックバイオレンス）は，犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり，決して許されるものではありません。

歯科医師はDV被害者を発見しやすい立場にあることから，警察または配偶者暴力相談支援センターへの通報や相談窓口の紹介など積極的な役割が期待されています。

【DVが疑われる所見，症状】

急性期の外傷によるもの
（緊急度が高い可能性あり）

創傷（刺傷、咬傷）、皮下出血、骨折、熱傷、歯の
破折・脱臼・動揺、口唇裂傷、眼部の内出血など

* 緊急時は、迷わず110番通報

暴力を受けたことによる心身の不調

過敏性腸症候群、頭痛、めまい、吐き気、
慢性疼痛、高血圧、動悸、抑うつ状態、PTSD、
睡眠障害、不安障害、過換気症候群など

【DVが疑われる状況（DV被害者の可能性）】

- ・受傷時の状況の説明に躊躇する，また受傷の原因と診察の所見に矛盾がある。
- ・配偶者（パートナー）が同席，患者の代わりに返答，診療室から出たがらない。
- ・診療の予約日に来院しない，また配偶者から予約キャンセルの連絡がある。

【DVが疑われる所見等が見られた場合の対応】

患者を一人にして安全確保、意思を尊重しつつ傾聴する



本人がDVを認めた場合

被害者の意思を尊重し、支援につなげる



通報へ同意あり

警察または配偶者暴力
相談支援センターへ通報



通報へ同意なし

被害者に対する
情報提供と相談窓口の紹介

* 通報は守秘義務違反にあたりません。



本人がDVを否定した場合

安全への心配を伝え、次回の受診につなげる

* 二次被害に注意！

被害者を責めたり、笑ったり、職員と
談笑したりしながらの対応は慎む。

【配偶者暴力相談支援センター】

- | | | |
|----------------|--------------------|--------------|
| ・岡山県女性相談支援センター | 086-235-6060（月～金曜日 | 9：00～16：30） |
| DV夜間・土曜電話相談 | 086-235-6101（月～金曜日 | 16：30～20：00） |
| | （土曜日 | 9：00～16：30） |

* 緊急時は110番，各警察署でも相談を受け付けています。



（安達昌泰）

令和6年度 レクリエーション大会 ご案内**麻雀**

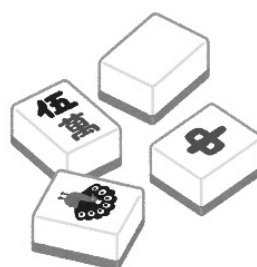
麻雀卓を囲んでの懇親会！日頃の腕を奮って楽しくやりましょう。

豪華賞品と飲み物を用意しておりますのでご参集をお願い申し上げます。

日 時 令和7年2月16日(日)

集 合 午後1時

場 所 マーチャオパール岡山店
〒700-0901 岡山県岡山市北区本町5番7号
本町G-Kobashi Bldg 4F
TEL 086-238-5758
※お車は民営の駐車場をご利用ください



参 加 費 2,000円

申 込 申込用紙にご記入の上、2月3日(月)までにお申し込み下さい

※参加者の方には、後日詳細をご送付致します

ご不明な点は担当 水野（携帯 090-1013-6377）までお問合わせ下さい

令和6年度 レクリエーション大会 報告

ゴルフ



去る2024年（令和6年）11月10日(日)、恒例のゴルフ大会が東兎が丘マリンヒルズゴルフクラブにて行われました。

東兎が丘マリンヒルズゴルフクラブは、かの石川遼選手（当時、高校1年アマチュア）が2007年大会にて日本男子ゴルフツアーの史上最年少で優勝を飾った歴史のある名門ゴルフコースです。余談ですが、アマチュアのため受け取れなかった賞金2千万円は2位の選手に繰り下がったとのことでした。

その石川選手、正に同日、静岡県・太平洋クラブ御殿場コースにて開催された三井住友VISA太平洋マスターズにて通算20勝目の優勝を飾られました。奇遇ですね。

そんな名門コースに、今回は県内から18名の先生方が参加されました。朝7時45分集合ということで、当日入りされました先生方は大変な早起きをされたことと思います。

この日は快晴、適温、風も海沿いでありながらさほど強くなく、風光明媚な環境と相まって、最高のゴルフ日和でした。穏やかな瀬戸内海を望めるホールもあり、気心の知れたメンバーとのラウンドは心身ともに絶好の癒しになったことと想像します。

そんな中、栄えある優勝は村木利彦先生（吉備）が飾られました。日頃から鍛錬を続けられております実力を遺憾なく発揮されたことと思います。おめでとうございます。

ご参加いただきました先生方、大変ありがとうございました。

（浅野将宏）



テニス



11月10日(日)にハチヤテニスクラブで親睦テニス大会が開催されました。県歯ゴルフ大会と岡山マラソンが同日に行われる中、多忙なスケジュールにもかかわらず、会員とご家族、スタッフの方々18名が参加してくださいました。心より感謝申し上げます。天候が心配されていましたが、当日は朝から絶好のテニス日和で、10時から午後4時まで皆でテニスを楽しむことができました。

大会には松浦孝正先生（79歳）から伊達浩先生のご家族、勇人くん・亮哉くん（14歳）まで、幅広い



年齢層が参加し、世代を問わずペアを組み、同一リーグで予選と本線を戦いました。

今年は3ブロックに分かれ、毛利行雄・中川晋輔、池田泰章・川崎龍、大上宏己・緑川皓明ペアが1位通過、1位リーグではそれぞれ組が1勝1敗の三つ巴の接戦となりましたが、その中でも得失点差で毛利・中川組が見事優勝を勝ち取りました。

大会終了後には参加者全員に豪華景品が贈られ、その後も時間いっぱいまで練習マッチを楽しみました。来年は参加人数をさらに増やし、初心者から上級者まで全員が楽しめるイベントにしたいと考えています。皆様がテニスの楽しさと絆を感じられるよう、来年度の多くのご参加を心よりお待ちしております。

(石津泰彦)

ハラスメント防止セミナー 「これってもしかしてハラスメント？」のご案内

女性活動支援部では、全会員を対象としたハラスメント防止セミナーを開催いたします。

最近「ハラスメント」という言葉をよく耳にします。“相手を不快にさせ不利益を与え、肉体的精神的に苦痛を与えて人間としての尊厳を侵害する行為”のことです。職場においては「パワハラ」「セクハラ」「マタハラ」などが起こる可能性があります。

会員の先生方も、スタッフや患者さんと接する際に、知らず知らずにご自身が加害者になることや、被害者になることもあるかもしれません。「パワハラにならないように業務指導したい」「スタッフとお互い気持ちよく仕事したい」「スタッフ間でいじめがある」など職場での悩みはありませんか？

今回は社労士の岩根紀代美先生をお招きし、法律を踏まえて令和の今に沿った“対人関係における相手に対する尊厳を込めた行動や言葉”を勉強したいと思います。ぜひこの機会にご参加ください。

演 題 「これってもしかしてハラスメント？」

講 師 岩根 紀代美 先生（社会保険労務士 いわね社会労務士事務所）

日 時 令和7年2月8日(土) 19:30～21:00（質疑応答含みます）

場 所 岡山県歯科医師会館 7階 702・703会議室（Web併用開催）

対 象 岡山県歯科医師会会員

申込締切 令和7年1月31日(金)



公益財団法人岡山県スポーツ協会 令和6年度 第1回競技間交流事業

2024年11月23日(土・祝) 午前9時より、玉野スポーツセンターに於いて公益財団法人岡山県スポーツ協会主催「令和6年度 第1回競技間交流事業」が開催されました。この事業は、各競技団体のジュニア選手を対象に、他競技の選手と合同で様々なプログラムを体験させる場を設け、交流し、刺激し合う事で「チーム岡山」の一員としての自覚と誇りを醸成し、さらには競技力向上や育成を図る趣旨で開催されています。



本事業は2015年から開催されており、岡山県歯科医師会はコロナの影響で不参加の年度もありましたが、初年度より参加し、「スポーツと歯科」の講演と歯科衛生士会によるブラッシング指導を行っています。本年度は、中高生アスリート84名、指導者20名、過去最多の参加者で開催され、本会からは、東原慶和スポーツデニスト(都窪)、スポーツ歯科サポート委員会 日下芳紀先生、岡山県歯科衛生士会より7名の歯科衛生士が参加しました。



講演内容:「むし菌・歯周病」「ケガの処置」「顎関節症」「熱中症」

「スポーツドリンク」「マウスガード」「災害共済給付金制度」

歯磨き講習:「染め出しチェック」「ブラッシング指導」

講演にあたり、グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社のご協力により、シュミテクト歯磨剤とマウスピース洗浄剤をご提供いただきました。

講師

- スポーツ歯科学 岡山県歯科医師会 東原慶和
- 歯磨き講習 岡山県歯科衛生士会
- ウェイトトレーニング 岡山県パワーリフティング協会 吉岡秀明
- スポーツ栄養学 岡山県栄養士会IPU環太平洋大学 真鍋芳江
- ウォーミングアップ・クールダウン JSPO-AT岡山県協議会 日傳宗平
- アジリティー・敏捷性 ファジアーノ岡山 早川大輝
- タバタ式トレーニング IPU環太平洋大学 國友亮佑
- プライオメトリックトレーニング IPU環太平洋大学 野仲直樹

(参与 東原慶和)

笠岡・小田歯科医師会

ぶらっと矢掛巡り

今回は、矢掛町でさまざまなジャンルを一挙に楽しめるおすすめスポットについて紹介します。

まずはじめは「水車の里フルーツピア」です。こちらでは、春夏秋冬にあわせての収穫体験（苺・梨・ぶどう・芋）や、ピザ・パフェ作り体験、BBQ（道具のみレンタル可）などなど、魅力的なイベントが盛りだくさんです。週末には、マルシェなど催し物もいろいろ開催されておりますので、家族・友人等幅広い年齢層の方でもしっかり楽しめます。

屋内では、ファームで採れた果物を使用して作ったパフェやスムージーを販売しており、旬の味覚が味わえるパフェは、少々お高めではありますが、たくさんのスイーツがトッピングされており、いろんな食感が味わえてとても美味しいですよ。

他にも、自然の中を散策出来たり、広い芝スペースもあるので、小さなお子様連れのご家族にもおすすめです。少し遠方へドライブに行きたいなという方や、田舎の自然を堪能したいなという方は、是非一度いらしてみても？ ホームページもありますので、一度チェックしてみてください。



続いて、「フルーツピア」から車で約10分の距離にある井原線「矢掛駅」のソフトクリームもおすすめです。専門店の負けないぐらい本格濃厚ソフトクリームが300円で味わえるので、とてもお得ですよ。当院のスタッフもイチオシしております。奥の食堂には、猪肉を使ったラーメンやカレーもありますので、一度ご賞味あれ。

最後に、矢掛町といえば宿場町として昔から知られておりますが、その宿場町の名残が今も残っている街中の散策をしてみるのもおすすめです。イタリアンのお店、カフェ、和食屋などグルメも充実しております。毎月第2週の日曜日には朝市も開催されており、矢掛町の特産品の販売や屋台など盛大に賑わっているのです、こちら

にもドライブがてら、いらしてみてもいかがですか？

以上、今回は、矢掛町についての紹介でした。他にも、まだまだ穴場スポットがありますので、是非一度矢掛町をチェックしてみてください。

（モニター 宮尾亮次）

倉敷市内歯科医師会

第25回 介護保険セミナー

参加
無料

認知症は 神様からのプレゼント

内容

実母介護の経験から、
認知症への向き合い方の話

天候等の理由により、やむを得ず
セミナーを中止する場合があります。

参加者定員
289名

※定員になり次第締め
切りますので、お申し
込みはお早めに
お願いします。

と き 令和7年 **2月11日(火、祝)**

午前10時30分～12時(開場10時)

ところ **くらしき健康福祉プラザ**

5Fプラザホール(倉敷市保健所隣接)

講師 **安藤和津氏**

エッセイスト・コメンテーター

主催：倉敷市内歯科医師会協議会

(一社)倉敷歯科医師会・(一社)児島歯科医師会
(一社)玉島歯科医師会・(一社)都窪歯科医師会
(一社)吉備歯科医師会

後援：倉敷市・(一社)岡山県歯科医師会

(公社)倉敷市連合医師会・(一社)岡山県歯科衛生士会
(公社)岡山県看護協会・(公社)岡山県栄養士会
(一社)岡山県介護支援専門員協会

参加申し込み

セミナー参加ご希望の方は、**2月5日(水)**までに
QRコードまたは、裏面のFAX申し込み用紙より
お申し込みください。



1948年東京都生まれ。学習院初等科から高等科、上智大学を経て、イギリスに2年間留学。その後CNNのメインキャスターを務める。1979年、俳優・映画監督奥田瑛二と結婚。長女安藤桃子は映画監督、次女安藤サクラは女優。現在、教育問題、自身の介護経験、「食」などをテーマにした講演会や、トークショー、情報番組のコメンテーターなど多岐にわたり活動中。近著の「介護後」うつ「透明な箱」脱出までの13年間は台湾でも出版された。

お問い合わせ先・お申し込み先

(一社)倉敷歯科医師会 TEL. 086-422-2122

〒710-0057 倉敷市昭和2-2-17 ▶ <https://www.kuradent.jp>

玉島歯科医師会

第16回 たましま歯と口の健康フェア



玉島歯科医師会では、11月10日(日)に玉島市民交流センターにて「第16回たましま歯と口の健康フェア」を開催いたしました。

今年度は併催の玉島ふれあい物産展の出展店舗も増加していたため、イベントへの人手が非常に多かったため今年はスタートから歯科医師会のブースにも多くの来場者がありました。コロナ禍を経て感染対策も行った上でスムーズにイベントが開催できたと思います。

今年のブースは虫歯・歯周病検診、岡山大学口腔外科よりご協力いただき口腔がん検診、口臭測定、輪投げコーナー、防災関連の口腔ケアのビデオコーナー、パネル展示を行いました。輪投げコーナーでは参加者に景品と川西先生お手製の石膏キャラクターマグネットがあり子供たちで大盛況でした。

各ブースの来場人数の内訳は、虫歯・歯周病検診 133名、口腔がん検診 78名（過去最多）、口臭測定 109名（過去最多）、輪投げコーナー 244名、総来場者数306名（延べ564名）となりました。

今回は日常を取り戻すことができたイベントを実感でき、活気と笑顔が溢れ、大変盛況に終える事ができました。

(モニター 石田浩之)

吉備歯科医師会

親 睦 旅 行



令和6年11月23、24日の連休を利用して熊本方面に行ってきました。3月の福島県旅行同様に今回も早朝からの旅立ちです。9:41新鳥栖駅到着後ただちに観光バスで約10キロ離れた筑前町立太刀洗平和記念館を訪ねました。かつてこの地には、旧陸軍が東洋一を誇った太刀洗飛行場を中心とする一大軍都が存在し、歴史的な役割を果たすも、昭和20年3月に米軍の大空襲を受けて壊滅的な被害を受けました。ここでは零戦などの航空機の展示のほか、語り部による平和への情報発信も行っており、多くの尊い犠牲

のうえに現在の平和と繁栄があることに深く感謝しました。

次に向かったのは水の都、柳川です。戦国時代に立花、田中家により整備された水堀だらけの柳川城跡に現存する迷路のように入り組んだ水堀を軽く川下り舟でゆらゆらと水面をお散歩。下船後はドジョウに替わって名物料理となったウナギのせいろ蒸しをハフハフといただきました。ちなみに近くにある柳川高校は松岡修造や真弓明信の母校です。

慌ただしくバスに戻り九州縦貫自動車道を南下し約1時間であちこちに笑顔のくまモンが溢れる熊本に到着、夕暮れの加藤清正公ゆかりの熊本城にも立ち寄りました。8年前の平成28年4月に発生した熊本地震で壊滅的な被害を被った熊本城、3年前に天守閣が復旧が完了し全面リニューアルされた展示や最上階からの眺めを楽しめるようになりましたが、城内には依然として崩れた石垣や櫓なども手つかずのまま残っているところもあり、全面復旧にはあと30年近く要するとのことでした（画像でも天守閣以外の櫓の外壁は破損したままなのが良くわかります）。夕食はライトアップされた天守閣を眺めながら郷土料理の店で馬ロース肉のしゃぶしゃぶ等に舌鼓！活気溢れる夜の熊本の街を大いに満喫しました。

翌日も早くからの出陣。目指すは阿蘇地方です。地震の被害は阿蘇にも及びましたが道路や橋梁の復旧も終わり、現在は外輪山に長大トンネルを掘り短時間で広大なカルデラ内部に行けるようになっていきます。最初に訪れた肥後国一宮の阿蘇神社も地震で重文の楼門など6棟が倒壊しましたが昨冬までに復旧しました。参拝後は阿蘇草千里目指して山登りです。本日は好天に恵まれ阿蘇五岳もキレイに見えます。檜林と牛&馬の放牧を眺めながらあっという間に到着、限られた時間内に展望台へ登り白煙上がる中岳や一面に広がる草千里、熊本市内越しに雲仙岳などを目に焼き付けて30分で下山。麓の食事処で最後の郷土料理。からし蓮根、馬肉を再び堪能してから熊本地震で倒壊した阿蘇大橋や現在建設途中の半導体業界トップのJASM熊本工場予定地を車窓から見学し、更に途中の道の駅でお土産をたんまり買い込んで熊本駅へ。駅構内にあるくま蒙の巨大モニュメントに見送られて帰途につきました。

あっという間の熊本観光でしたが両日ともに好天に恵まれ日程通りに観光できて何よりでした。今度はいっと腰を据えてじっくりと観光したいものです。

（モニター 亀山達弘）

赤磐歯科医師会

令和6年度 赤磐歯科医師会救急蘇生講習会

令和6年11月28日(木)、「桜が丘いきいき交流センター」にて講師の岡崎景先生ならびに県歯学术部救急蘇生講習委員会の先生方のご協力により、赤磐歯科医師会救急蘇生講習会を開催いたしました。今回は10名の歯科医師会会員と3名のスタッフが参加しました。

最初に、テレビ番組「コウノドリ」の中で死戦期帝王切開を再現したシーンを視聴。続いて講師の岡崎先生による講義、インストラクターによるデモンストレーションの後、グループごとに分かれてインストラクターによる指導の下、マネキンを用いた胸骨圧迫とAEDの使用方法および気道異物除去について実習しました。

今やAEDは広く普及し店舗や公民館等各所で見かけるようになりましたが、実際に現場で使用方法はごくわずかでしょう。いざという時にきちんと対応できるかどうかは普段からのトレーニング次第であると思います。一次救命処置（BLS）を知っていれば毎日の診療や災害、日常生活で、生命の危機的状況に陥った人を救うことができ、社会復帰に導ける可能性が高くなります。医療従事者である歯科医師や歯科衛生士等のスタッフが万が一の際に適切に対応できることの重要性を改めて認識することができ、とても有意義な講習会でした。

(モニター 佐々木真一)



令和6年度（第39回）中国地域歯科医師親睦野球大会 惜敗！ 来年こそは！！



令和6年度（第39回）中国地域歯科医師会親睦野球大会が、11月3日(日)広島県Balcom BMW広島総合グランド野球場において開催されました。

開会式では、令和5年度大会優勝の本会岡山県歯科医師会チームによる優勝旗の返還が行われ、広島県歯科医師会会長の挨拶の後、次期開催県である岡山県歯科医師会チーム主将である岡山市の妹尾明彦先生による宣誓を行いました。

前日の懇親会では、抽選によってトー

ナメント形式の試合順が決められますが、前回大会優勝チームである岡山県チームは通例により最多試合数を行う第1試合からの開始となりました。

その第1試合、鳥取県チームとの対戦となりましたが、先頭打者の池田選手がいきなりのランニングホームラン。その後も毎回安打・出塁が続き、今回初参加の村上知選手にも3ベースが飛び出すなど攻撃陣が大爆発。3回裏に鳥取の猛攻にもあいましたが、終わってみれば4回13対5の快勝。素晴らしい出足となりました。

第2試合は、鳥根県チーム。岡山県チームの先攻で始まったその初回。なんと一挙7点の猛攻撃、杉山選手の2ベースや津山市の高山選手の連続ヒットなど、面白いように打線が繋がって一気に流れが岡山に。投げてはエース田口選手の快投もあり危なげのない展開。4回にこれまた鳥根の猛攻にあいますが5回タイムアップの9対7、これまた気持ちの良い勝利となりました。ほんの数年前まで『打てない岡山』だったのがウソのようなこの2試合にチームの士気も最高潮に盛り上がりました。

そして決勝、昨年に続き広島との対戦となりました。広島チームは昨年から30代の若手をずらっと揃えた布陣、しかも2試合目で体力十分、対する岡山県チームはギリギリの人数をやりくりしての3戦目。疲労の色は隠せませんでしたが、それでも士気は高く、一致団結して決戦の舞台に臨みました。3試合目となる田口選手でしたが、その制球に乱れはなく一進一退の試合展開となりましたが、後半、徐々にその勢いが増した広島に8対3で惜しくも敗れる結果となってしまいました。そんな中、息を吐いたのが岡山市の妹尾宗選手。なんとレフトスタンドへのホームラン！岡山県チームでは真庭の本多選手以来の快挙！打った瞬間に入ったとわかるその快音にチーム一同大盛り上がりとなりました。

昨年の優勝に続き、連覇を狙った今大会でしたが、結果は惜しくも準優勝となりました。それでもその力、勢いは間違いなく増しており、何より参加しているメンバーがとても仲が良く、楽しい雰囲気の中、あっという間の楽しい一日となりました。

来年はいよいよ岡山県での開催となります。例年同様秋ごろに開催予定としております。コロナ禍も

あって5年前の2020年は開催できなかった為、約10年ぶりの岡山県開催となります。10年前といえば私後藤が野球部に参加するようになって間もない頃、今はOBになられた多くの先生方と県営グランド野球場で試合をした時で、その時の風景や思い出は色濃く良い思い出として残っています。

この紙面をお借りして野球部OBの先生方や野球部無所属で練習をご一緒している先生方にお願ひがあります。来年はせっかくの岡山での開催となりますので、ぜひ会場にお越しになりませんか？まだ動けるぞという方は当日でも、それまでも練習に参加されませんか？キャッチボールをするだけでもとても楽しいですし、試合をご覧いただけたら楽しかったころのことを思い出していただけるのではないのでしょうか！？体を動かすのはちょっとという先生方も是非会場にお越しください。参加当時の話など今の部員にお聞かせいただけると現部員たちもとても楽しいです。同じ趣味を持つ者同士、世代など関係なく集まれたらこれほど嬉しいことはないと思います。

また、新たに会員になられた先生や、実は若いころ野球をしていて少し体を動かしたいなという先生方、来年一緒に練習してみませんか？春ごろから例年練習を始めるので、興味がある先生は、野球部所属の先生や事務局にお問い合わせください。予定などお伝えしますので、可能な日にご参加いただけたら嬉しいです。

最後になりましたが、いつも部活動を応援して下さる西岡会長をはじめ現執行部の理事の先生方、会場などの手配など様々なことをサポートして下さる事務局の方々、毎年楽しく活動ができているのも皆様のおかげです。この場を借りて部員一同より御礼申し上げます。また、来年の開催におきましては、引き続きご支援いただけますと幸いです。これからもどうぞよろしくお願い致します。ありがとうございました。

(後藤桂太郎)



熟 成

岡山市歯科医師会 今村 幸弘

最近ウィスキーをよく飲みます。仕事が終わって帰宅し、琥珀色の液体をグラスに注いでゆっくりと香りを楽しむ時間が私の日常のひとつとなりました。ウィスキーとは樽に詰められて熟成を行うわけですが、10年くらいの熟成を行うものが多いようです。つまり今呑んでいるこれは10年前の味。さて自分が10年前何をしていたかと思い出してみると、自分の医院を開業したのが10年前でした。当時の私は「誰にも束縛されない自分だけの秘密基地を手に入れた」という、子供のような万能感を覚えて無邪気に喜んでいました。歯科医師としての知識と技術は持っていましたが、経験や患者さんとの信頼関係はゼロから、これから築いていく段階。そんなことを実感することもなく、期待に胸を膨らませてのスタートでした。スタート直後こそ順調だったように思いますが、生来の優柔不断さが仇になる場面もあり、スピード感に欠ける決断を繰り返した結果色々と失速していくのを実感していくのはなかなか堪えるものがありました。それでもしっかり患者さんと話をしよう、ちゃんと納得していただける治療をしようという思いだけは捨てられませんでした。もっと迅速に決断できれば、と自分を責めながらの日々だったように思います。ある日一人の患者さんから「先生はじっくり話を聞いてくれるから安心します」と言われ、自分の慎重さが患者さんにとっては信頼の証であることに気づきました。時間をかけて最適な治療法と一緒に考えるその過程が、患者さんに寄り添う姿勢として伝わっていたのです。自分が短所だと思っていた優柔不断さが、実は患者さんの安心感につながっていたことを知り、心が軽くなりました。



日々の診療や研鑽を通じて、少しずつ自分自身も成長していきました。ウィスキーが樽の中で時間をかけて深みと香りを増していくように、私も経験を重ねることで歯科医師としての風味を深めていったのかなと思います。新しい治療法や技術を学び、スタッフと共により良い診療を目指す。その過程で生まれる試行錯誤や喜びが、日々の充実感となりました。10年という歳月を経て、ようやく自分なりの診療スタイル、自分なりの人生が確立してきたように思います。部屋の片隅に置かれた瓶を手に取り、その深い香りを楽しみながら、これまでの道のりを振り返ります。自分の優柔不断さも、患者さんと真摯に向き合うためのものであったことを思うと、すべての経験が愛おしく感じられます。

ウィスキーが時間をかけて唯一無二の味わいを生み出すように、私も新たな経験と学びを重ねていくつもりです。未来の自分がどんな風味を持つのか、それを楽しみにしながら。

次回は 樋口 譲 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

行 事 報 告

高齢者実習

3年生が「中野けんせいえん」と「さくら苑りハビリセンター」での高齢者実習を行いました。9月に全員で歯科健診、10月にグループごとに訪問しレクリエーションを行いました。講師の先生方にもご協力いただき実習できたことは、学生にとって良い経験になりました。

保健所実習

3年生が、倉敷市保健所で1.6歳児健診と3歳児健診の見学実習を行いました。健診の全体の流れを知り、他職種の方とどのように情報共有しているかを実際に見学することができました。また、歯科健診や保健指導を中心に見学し、対象者に合わせた指導を実際に見学することができ、有意義な実習になりました。

国試対策補講の開始

3月2日の国家試験に向けて、補習講義が始まりました。これまでに履修した科目の国家試験対策を講師の先生方にしていただきます。クラス一丸となって合格に向けて頑張ります。

(専任教員 藤原桂子)



全ての被保険者を対象とした歯科健診

全国歯科医師国民健康保険組合では全ての被保険者を対象とした「歯科健診」を行っています。

歯科健診受診者1名につき1,000円を、健診を行った1種組合員、後期高齢者の1種組合員に対して支給いたします。

申請に必要な書類は、令和6年6月に全国歯報94号と一緒に送付しておりますが、追加等ございましたら支部事務局までご連絡下さい。

実施期間が、令和7年2月末日までとなっていますので、お早めにお手続きをお願いいたします。

- 健診対象者 被保険者（家族を含む・家族は健診時18歳以上の者）
 - ※ 1種組合員、後期高齢者の1種組合員は問診用紙の記入のみ
 - ※ 1種組合員、後期高齢者の1種組合員による自院での歯科健診を対象

- 実施期間 令和7年2月末日まで

- 申請期限 令和7年3月末日まで ※支部事務所必着

※ ご不明な点は、歯科医師国保事務局（086-224-7777）までお問い合わせ下さい。

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

なかにし こうすけ
中西 康輔

笠岡・小田歯科医師会

中西歯科医院

〒714-1201 小田郡矢掛町矢掛2566-1

TEL 0866-82-0155 FAX 0866-82-3210

生年月日 昭和61年4月8日(38歳)

出身大学 東京歯科大学歯学部

経歴・職歴

2011年3月 東京歯科大学歯学部 卒業

2011年4月 東京歯科大学千葉病院 臨床研修

2012年4月 東京歯科大学有床義歯補綴学講座 入局

2015年4月 東京歯科大学千葉歯科医療センター 診療助教

2019年4月 中西歯科医院 勤務

須藤歯科診療所 勤務(2021年1月まで)

現在に至る

入会日

令和6年10月1日

趣味

ゴルフ, 映画鑑賞

抱負

地域の歯科医療と高齢者歯科に貢献していく所存でございます。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので
下記の通りお知らせいたします。

令和7年度 第1回

事前相談に係る相談用申請書 提出期限 令和7年2月17日(月)

本申請に係る申請書 提出期限 令和7年4月18日(金)



訃

報



故 大橋 茂 先生

享年87才（令和6年11月15日 ご逝去）

岡山市南区妹尾2348-2



故 石田 偉 先生

享年81才（令和6年12月5日 ご逝去）

津山市小原124-12

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,039名

◎新入会 準会員→正会員

（詳細は新入会員の紹介で）

中西 康輔 正会員 笠岡・小田 P59→P52

◎診療所の名称変更

松本 敏光 正会員 吉 備 P49

[新] グリーン歯科クリニック総社

おとなこども歯科・矯正歯科

◎退会

岡野 隆一 正会員 岡山市 P10

◎死亡

石田 偉 正会員 津 山 P26

大橋 茂 正会員 都 窪 P39

（P = 会員名簿のページ）

1月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（令和5年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（2月分）
 (2) 福祉共済保険料（2月分）

11月 会の動き

1 日	第45回全国歯科保健大会会長招宴 歯科衛生士支援事業第18回実務者会議 広報部編集委員会（集稿）	社会保険部検討委員会 学院 一般推薦入試
2 日	第45回全国歯科保健大会 中国地域歯科医師会連合会親睦野球大会監督会議、前夜祭（広島）	10 日 厚生部文化事業部会レクリエーション「ゴルフ」「テニス」 第15回 中国・四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議
3 日	中国地域歯科医師会連合会親睦野球大会（広島総合グラウンド野球場）	「いい歯の日」県民公開講座
5 日	女性活動支援部会	11 日 「本会と連盟のあり方」検討委員会
6 日	令和6年度 岡山県医療的ケア児等コーディネーター・支援者養成研修 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第5回三役会（Web） 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第6回常務会（Web）	12 日 総務部調査事業部会委員会・情報管理部会（Web） 社会保険部小委員会
7 日	医療審議会（医療法人部会） 本会学院連絡協議会 第74回 全国学校歯科医協議会（Web） 理事会	13 日 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 学術部正・副委員長会（Web）
8 日	広報部編集委員会（初校）	14 日 令和6年度広島国税局管内税務指導者協議会 理事会
9 日	8020推進財団 第21回フォーラム8020 歯科保険診療学習会 審査・検討小委員会	16 日 令和6年度 三大学同窓会（朝日大学・明海大学・大阪歯科大学）懇話会 18 日 自由民主党岡山県議団「令和6年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会（陳情）」 支払基金 審査運営協議会

19日	令和6年度 第1回スポーツ医・科学委員会 (Web) 公衆衛生部正・副委員長会				スポーツ歯科医学Ⅱ(～24日)
20日	国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第4回理事会(Web)	25日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会 令和6年度岡山県在宅医療推進協議会		
21日	「すごいよ！みんなの歯2」贈呈式 岡山県警察本部「専科教養」 常務理事会 理事会 新入会員セミナー	26日	広報部編集委員会(終校)		
23日	令和6年度第1回競技間交流事業 令和6年度公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツデンティスト養成講習会ス	27日	医療管理部正・副委員長会		
		28日	赤磐歯科医師会「救急蘇生講習会」 災害協定の締結打合せ 岡山県教育委員会と面会 理事会		
		29日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会		
		30日	令和6年度「九州」「中国・四国」地区歯科 医師会役員連絡協議会(米子)		

1月・2月 本会の予定

1月1日 事務局年末・年始休業(～1月3日)

7日 広報部編集委員会
スポーツ歯科サポート委員会

9日 津山歯科医師会新年互礼会

11日 審査・検討小委員会
社会保険部検討委員会
児島歯科医師会新年会

14日 公衆衛生部正・副委員長会

15日 日本歯科医師会 第2回顕彰審議会

16日 令和6年度岡山県学校保健研修会
令和6年度岡山県歯科保健対策協議会
理事会
広報部編集委員会

17日 学院 1月教務会議

18日 岡山県医師会令和7年新年祝賀会
岡山県歯科衛生士会新年会
吉備歯科医師会新年会
玉野市歯科医師会新年会
赤磐歯科医師会新年会
第6回 DHスキルアップセミナー打
合会

19日 第6回 DHスキルアップセミナー
厚生部文化事業部会レクリエーション

ボウリング

20日 支払基金 審査運営協議会

22日 広報部編集委員会
医療管理部正・副委員長会

23日 令和6年度学校保健推進協議会
移動理事会

24日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会
令和6年度 岡山県死因究明等推進協
議会(Web)
岡山県地域包括ケアシステム学会
「2024年度第3回理事会」(Web)
学院 1月職員会議

25日 令和6年度第2回中国・四国地区歯科
医師会連合会会長・日歯代議員合同
会議(当番：山口県)
岡山県歯科技工士会新年互礼会
高知県歯科医師会との懇談会

26日 沢教授の口腔解剖学ハンズオンセ
ミナー

28日 広報部編集委員会

30日 理事会

31日 岡山大学歯学部同窓会 新任教授歓迎会
学院 第2回学院監査・監事会

2月1日 第79回国民スポーツ大会冬季大会 スケート競技会・アイスホッケー競技会（～5日 岡山国際スケートリンク、ヘルスパイア倉敷アイスアリーナ）

4日 広報部編集委員会

6日 理事会

9日 厚生部文化事業部会レクリエーション「ファミリースキー・スノーボードツアー」（だいせんホワイトリゾート）

12日 令和6年度加盟団体長会

13日 健康おかやま21推進会議
理事会

広報部編集委員会

14日 令和6年度 都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事
連絡協議会

16日 厚生部文化事業部会レクリエーション「麻雀」

18日 共済事業部会幹事会・委員会

19日 広報部編集委員会

20日 理事会

26日 広報部編集委員会

27日 令和6年度 第40回中規模県歯科医師会連合会

1月・2月 地区歯科医師会の予定

1月6日 岡山市 四役会

8日 玉野市 理事会

9日 津山 定例会、新年互礼会

10日 岡山市 理事会
児島 理事会
玉島 理事会
笠岡・小田 電子理事会

11日 児島 新年会

18日 玉野市 臨時総会・新年会
瀬戸内市 新年会
赤磐 新年会
吉備 新年会
浅口 新年会

19日 岡山市 技工学院第四次入試

23日 倉敷 障がい者歯科コンサルテーション

24日 岡山市 理事会
倉敷 定例理事会

25日 真庭 新年例会

26日 倉敷 障がい者歯科診療トレーニングセミナー
高梁 ブランチプロジェクト

28日 津山 理事会

30日 倉敷 女性会員親睦会

31日 都窪 理事会
井原 臨時総会

2月6日 岡山市 四役会
津山 定例会

7日 児島 理事会

9日 岡山市 技工学院第五次入試
吉備 グルメ同好会（大阪）

10日 笠岡・小田 電子理事会

11日 倉敷 第25回介護保険セミナー

12日 玉野市 理事会

14日 岡山市 理事会

17日 倉敷 定例理事会

18日 津山 理事会
真庭 第4回理事会

20日 勝英 定例会

21日 都窪 理事会

26日 吉備 理事会

27日 倉敷 令和6年度臨時総会

28日 岡山市 理事会
都窪 定例会

※
こちら編集室
※

「抱負」

粕 健太 あけましておめでとうございます。

山 編集後記を書くにあたり何を書こうかなと思っていると、昨年始めた筋トレアプリのサブスク継続のメールが来ました。昨年正月太り解消のために始めた筋トレが1年間続いたようです。飽きっぽい私でも毎朝日替わりの筋トレを習慣化することができました。

しかし特に食事制限をしていなかったため、目標だった痩せることはできず、プロレスラーのような体型に近付いてしまいました。今年は食事量と飲酒量を減らして筋トレを継続しようと思います。

歯科医師の皆様へ

納得のいく車買取なら JCM



納得のいく査定価格と丁寧な対応で、安心してお任せいただけます。

「ディーラーでの下取りが一番なはず…」とお考えの方は

ぜひ一度JCMの買取価格と比べてください。



商品券 **10,000** 円分を進呈!

ANA/JALのマイルに変更も可能。

※廃車・無償引取りは対象外となります

無料見積全国対応!お気軽にご相談ください。



0120-322-755

[受付時間]
9:30~17:30(月~土)
※日・祝休み

1分で出来る!

Webでのお申し込みはこちらから



KK00008630



JCM

■当社は皆様の愛車をオークション・業販等を通じて業界に供給する会社です。

株式会社JCM 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-13 竹橋安田ビル

札幌支店／仙台支店／さいたま支店／東京本社／名古屋支店／大阪支店／広島支店／福岡支店／四国エリアオフィス



お客様からお預かりした個人情報は、本サービスを円滑・的確に提供するために利用し、ご本人の了承を得ずに第三者への開示・提供や目的以外での利用はいたしません。詳しくは、
<https://www.jcmnet.co.jp/common/privacy.htm> をご確認ください。

P2303-06

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください 株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)



損保ジャパン
SOMPO Innovation for Wellbeing



先の見えない激変の時代に、誰かのために。やり抜くために。唯一の存在になるために。
損保ジャパンは、ホッケー日本代表の支援を通して
夢へ挑む素晴らしさや仲間を信じる力が生み出す感動を、幅広い世代へ届け続けます。
攻めるだけでも守るだけでも切り拓けない未来を目指して。さあ、一丸になれ。

損害保険ジャパン株式会社 岡山支店 法人支社
〒700-0913 岡山県岡山市北区大供1-2-10
<https://www.sompo-japan.co.jp/>

株式会社 マルミ 歯科商店

高知本社	〒780-0833 高知市南はりまや町2-16-3	TEL:088-883-2201 FAX:088-883-4711
徳島支店	〒770-0846 徳島市南内町1-43	TEL:088-622-0816 FAX:088-623-5304
岡山支店	〒700-0808 岡山市北区大和町2-3-48	TEL:086-225-4378 FAX:086-222-0383
大阪支店	〒564-0051 吹田市豊津町15-27	TEL:06-6380-3831 FAX:06-6380-3775
香川営業所	〒760-0078 高松市今里町1-22-9	TEL:087-842-1839 FAX:087-842-1838
大阪南営業所	〒594-0023 和泉市伯太町2-2-3	TEL:0725-58-7254 FAX:0725-58-7255



SINCE 1943

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯 田 歯 科 商 店	(有) イ ワ サ キ 歯 材
(同) オ プ テ イ	(有) 吉 川 歯 科 商 店
(有) 三 和 歯 科 材 料	(有) 志 茂 歯 科 材 料 店
(株) ト ミ ヤ 岡山支店	ナカヤマデンタルオフィス
(株) 三 宅 歯 科 商 店	三 宅 歯 科 商 店 東 店
(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波	

令和7年1月1日発行(毎月1回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第九三六号

定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

